

2025 年 1～3 月

豊島区

中小企業の景況

Contents

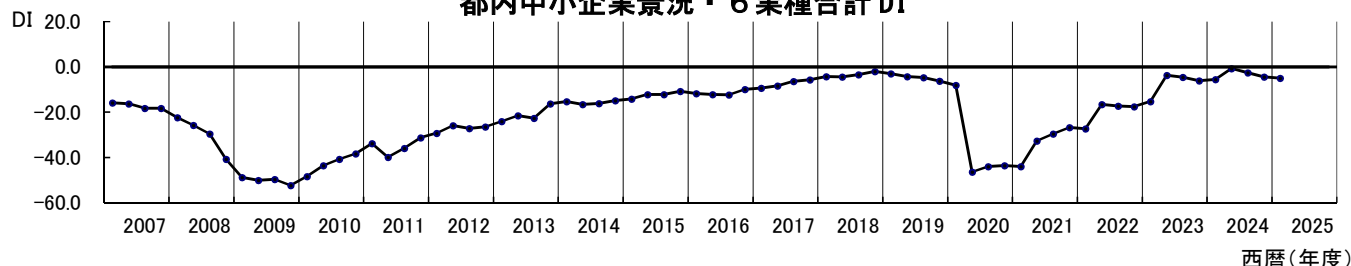
- 1 都内中小企業の景況
- 2 豊島区の今期の特徴点
- 4 ・製造業
- 7 ・卸売業
- 9 ・小売業
- 12 ・サービス業
- 15 ・建設業
- 17 ・不動産業
- 29 中小企業景況調査 比較表と転記表
- コラム 日銀短観
全国の景況
倒産動向（東京都・豊島区）
新設法人（東京都・豊島区）
特別調査＜外国人・海外情勢と中小企業＞
（特別設問：2025 年内の賃上げ状況について）

豊島区産業観光部産業振興課

調査実施機関 一般社団法人 東京都信用金庫協会
分析・作成 株式会社 東京商工リサーチ

業況は前期同様の厳しさ続く

都内中小企業景況・6業種合計 DI



今期の6業種合計の業況判断DIは、△4.9（前期△4.4）と前期同様の厳しさが続いた。

業種別で見ると、全ての業種において前期同様変化なく推移した。

来期は、製造業が水面下ながらわずかに改善し、不動産業は好調感がやや後退すると予想している。

※業況判断DI：「良い」企業割合－「悪い」企業割合 季節調整済

	前	期	今	期	増	減	来	期	予	想	今	期	と	の	増	減
製 造 業		-8.9		-10.0		-1.1		-7.4							2.6	
卸 売 業		-8.6		-6.4		2.2		-4.7							1.7	
小 売 業		-14.4		-14.3		0.1		-13.2							1.1	
サ ー ビ ス 業		-2.1		-2.7		-0.6		-0.8							1.9	
建 設 業		11.7		9.6		-2.1		11.0							1.4	
不 動 産 業		8.1		7.8		-0.3		5.3							-2.5	
総 合		-4.4		-4.9		-0.5		-3.3							1.6	

<製造業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・受注残は増減なく推移し、収益は前期並の減少が続いた。価格面では販売価格・原材料価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると予想しており、売上額・受注残は増減なく推移し、収益は前期並の減少が続くと見ている。

<卸売業>

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額はわずかに好調さを強め、収益は前期並の減少が続いた。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は前期並の厳しさが続くと予想している。売上額は増減なく推移し、収益はわずかに改善すると見ている。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・収益はわずかに回復の兆しが見られた。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は前期同様の厳しさが続くと予想しており、売上額は増減なく推移し、収益は前期並の減少が続くと見ている。

<サービス業>

業況は前期同様に変化なく推移した。売上額は前期同様の増加が続き、収益は増減なく推移した。価格面では料金価格・材料価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「人手不足」に次いで、「売上の停滞・減少」と「人件費の増加」が同率2位で続き、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は前期同様変化なく推移すると予想している。売上額は前期同様の増加が続き、収益は増減なく推移すると見ている。

<建設業>

業況は前期並の良好感が続いた。売上額・受注残・施工高・収益は前期同様の増加が続いた。価格面では請負価格・材料価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「人材を確保する」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は前期並の良好感が続くと予想している。売上額・受注残・収益は前期同様の増加が続き、施工高はわずかに増加傾向が一服すると見ている。

<不動産業>

業況は前期並の良好感が続いた。売上額・収益は前期同様の増加が続いた。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期同様の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「商品物件の高騰」、「商品物件の不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況はわずかに好調感が後退すると予想している。売上額・収益はやや増加傾向が一服すると見ている。

【注】

ディフュージョン インデックス

OD. I (Diffusion Index)の略)

D. I (ディーアイ) は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらかの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○（季調済）D. I

季調済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返す D. I を過去 5 年間まで遡って季節的な変動を除去して加工した D. I 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

豊島区の今期の特徴点

景気予報

						
好調			普通			不調

製造業

前期	今期	来期
		

業況は低調感が大きく強まった。売上額は増加から減少に転じ、収益は前期同様の減益となった。

販売価格は上昇がやや強まり、原材料価格は前期同様の上昇となった。

資金繰りは窮屈感がやや強まり、借入難易度は容易さがやや縮小した。「借入をした／借入の予定あり」の割合はやや増加し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は大きく増加した。

サービス業

前期	今期	来期
		

業況は好調感がやや後退した。売上額は増加から減少に転じ、収益は減益幅がやや拡大した。

料金価格は前期同様の上昇が続き、材料価格は上昇がやや弱まった。

資金繰りは前期同様の窮屈感で推移し、借入難易度は前期同様の厳しさが続いた。「借入をした／借入の予定あり」の割合はやや減少し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期同様となった。

卸売業

前期	今期	来期
		

業況は好転した。売上額は前期同様の増加が続き、収益は増加傾向が大きく弱まった。

販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇がやや弱まった。

資金繰りは容易さがやや増し、借入難易度は前期同様で推移した。「借入をした／借入の予定あり」の割合は大きく増加し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期同様となった。

建設業

前期	今期	来期
		

業況は前期同様の好調感が続いた。受注残は増加幅がやや拡大し、収益は前期同様の増加となり、売上額、施工高はともに増加幅がやや縮小した。

請負価格は上昇がやや弱まり、材料価格は上昇がやや強まった。資金繰りは容易となり、借入難易度は前期同様の容易さが続いた。「借入をした／借入の予定あり」の割合、設備投資を「実施した・予定あり」の割合はともにやや減少した。

小売業

前期	今期	来期
		

業況は前期同様で推移した。売上額は増加幅がやや拡大し、収益は増加傾向がやや一服した。

販売価格、仕入価格はともに前期同様の上昇幅で推移した。

資金繰りは窮屈感が大きく強まり、在庫は過剰感がやや強まり、借入難易度は容易さがやや縮小した。「借入をした／借入の予定あり」の割合はやや減少し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合はやや増加した。

不動産業

前期	今期	来期
		

業況は好転した。売上額は増加幅が大きく拡大し、収益は増加に転じた。

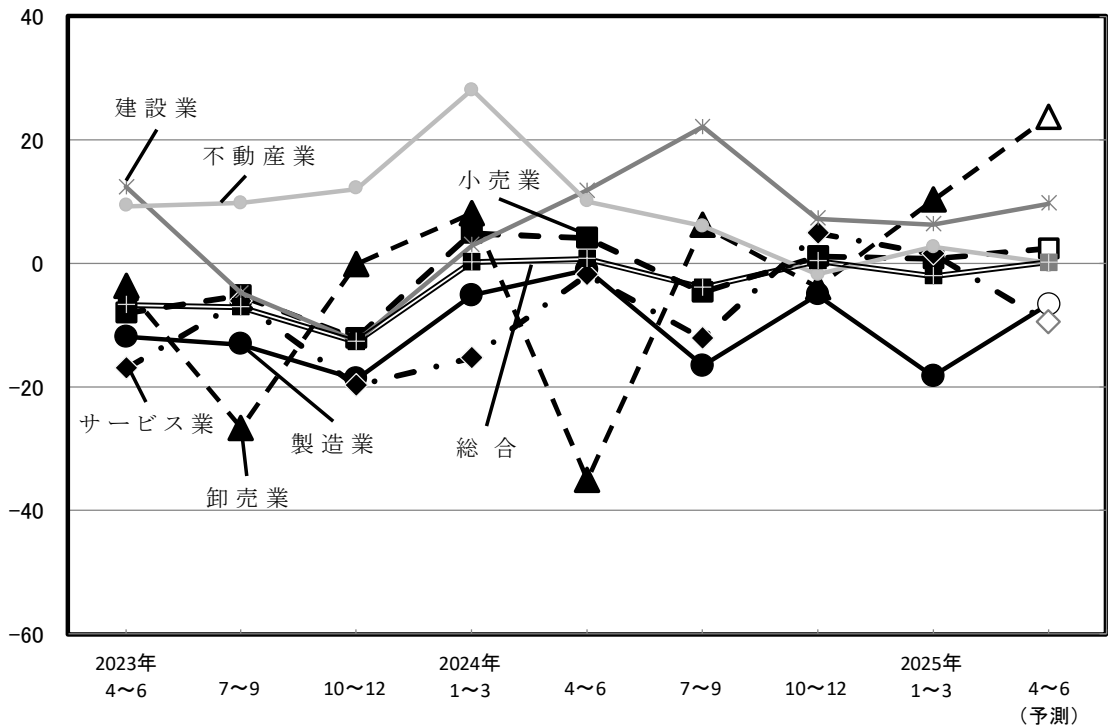
販売価格は上昇に転じ、仕入価格は上昇が大きく強まった。

資金繰りは窮屈感が大きく強まり、借入難易度は容易さが極端に増した。「借入をした／借入の予定あり」の割合はやや減少した。

※本調査は季調済DI（修正値）を利用しており、文中のDIとは、これを指します。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

	前	期	今	期	増	減	来	期	予	想	今	期	と	の	増	減
製 造 業		△ 5.1		△ 18.3		△ 13.2		△ 6.6		11.7						
卸 売 業		△ 3.9		10.2		14.1		23.7		13.5						
小 売 業		1.1		0.8		△ 0.3		2.5		1.7						
サ ー ビ ス 業		4.8		1.4		△ 3.4		△ 9.5		△ 10.9						
建 設 業		7.2		6.3		△ 0.9		9.7		3.4						
不 動 産 業		△ 1.8		2.7		4.5		0.0		△ 2.7						
総 合		0.4		△ 2.1		△ 2.5		0.1		2.2						



(参考：景況予報判断表)

							
	好調 ←			普通		→ 不調	
製 造 業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下
小 売 業	10以上	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31～△40	△41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～△5	△6～△15	△16～△25	△26～△35	△36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31～△40	△41以下

製造業

業況

業況は低調感が大きく強まった。DI は前期比 13.2 ポイント減の△18.3 となった。全都との比較では、区が 8 ポイント下回った。

業種別では、「一般、金型、電気、輸送、精密機械」は好調感が大きく後退し、「出版、印刷、製版、製本業」は低調感が大きく強まった。

売上額と収益

売上額は増加から減少に転じ、収益は前期同様の減益となった。DI は売上額が前期比 15.7 ポイント減の△12.7、収益は同 0.8 ポイント増の△11.5 となった。

受注残は減少幅がやや拡大した。DI は同 2.0 ポイント減の△10.9 となった。

価格動向

販売価格は上昇がやや強まり、原材料価格は前期同様の上昇となった。DI は販売価格が前期比 2.9 ポイント増の 19.5、原材料価格は同 1.4 ポイント増の 48.3 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感がやや強まり、DI は前期比 2.5 ポイント減の△14.6 となった。借入難易度は容易さがやや縮小し、DI は同 2.3 ポイント減の 7.0 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 4.7 ポイント増の 15.6%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 6.6 ポイント増の 22.2%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

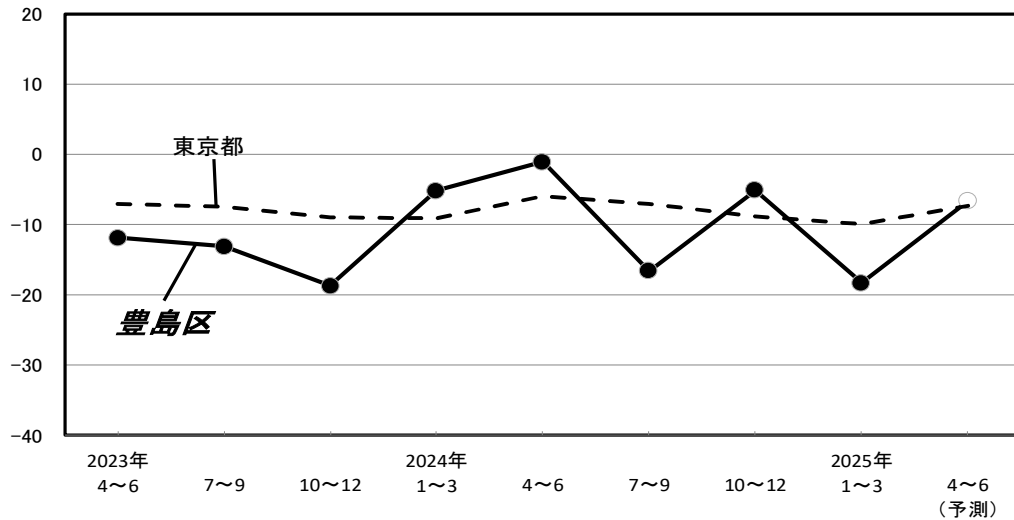
経営上の問題点は、「原材料高」が 51.1%で最も高い。次いで「利幅の縮小」が 28.9%、「売上の停滞・減少」が 26.7%で続いた。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 51.1%で最も高い。次いで「経費を節減する」が 40.0%、「人材を確保する」が 28.9%で続いた。

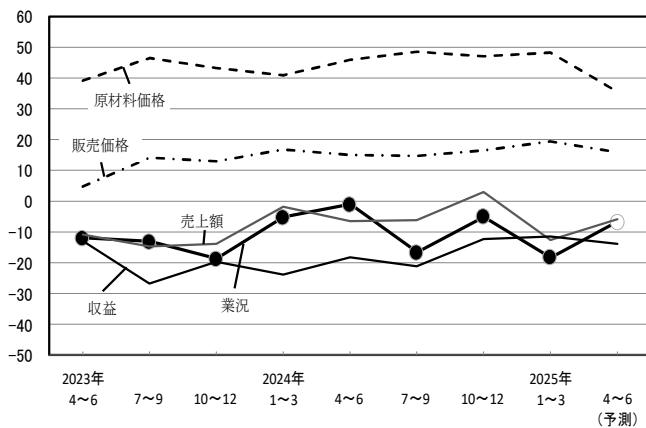
来期の見通し

来期について、業況は厳しさが大きく和らぐ見通し。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は減益がやや強まり、受注残は減少幅がやや縮小するとみられる。販売価格は上昇がやや弱まり、原材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは窮屈感がやや緩和すると見込まれる。

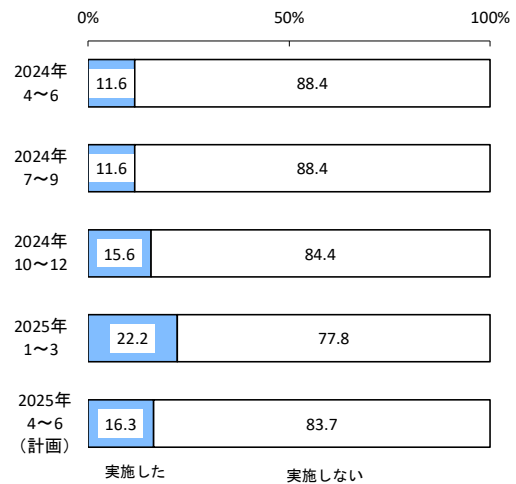
豊島区と全都の製造業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2024年4~6月期		2024年7~9月期		2024年10~12月期		2025年1~3月期	
第1位	原材料高	50.0 %	原材料高	47.8 %	原材料高	54.3 %	原材料高	51.1 %
第2位	売上の停滞・減少	28.3 %	売上の停滞・減少	32.6 %	人手不足	26.1 %	利幅の縮小	28.9 %
第3位	利幅の縮小	23.9 %	利幅の縮小	23.9 %	売上の停滞・減少	26.1 %	売上の停滞・減少	26.7 %
第4位	人手不足	17.4 %	人手不足	23.9 %	利幅の縮小	17.4 %	人手不足	22.2 %
第5位	人件費の増加	10.9 %	人件費の増加	13.0 %	工場・機械の狭小・老朽化	10.9 %	人件費の増加	11.1 %
	同業者間の競争の激化	10.9 %	仕入先からの値上げ要請	13.0 %				
	仕入先からの値上げ要請	10.9 %						

重点経営施策

	2024年4~6月期		2024年7~9月期		2024年10~12月期		2025年1~3月期	
第1位	販路を広げる	47.8 %	販路を広げる	58.7 %	販路を広げる	52.2 %	販路を広げる	51.1 %
第2位	経費を節減する	32.6 %	経費を節減する	34.8 %	経費を節減する	39.1 %	経費を節減する	40.0 %
第3位	人材を確保する	21.7 %	人材を確保する	23.9 %	人材を確保する	28.3 %	人材を確保する	28.9 %
第4位	提携先を見つける	13.0 %	新製品・技術を開発する	15.2 %	情報力を強化する	17.4 %	情報力を強化する	15.6 %
第5位	新製品・技術を開発する	8.7 %	情報力を強化する	10.9 %	新製品・技術を開発する	10.9 %	新製品・技術を開発する	13.3 %

業種別動向

出版、印刷、製版、製本業

業況は低調感が大きく強まった。DI は前期比 10.1 ポイント減の△15.0 となった。

売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は前期同様の減益となり、受注残は大きく持ち直した。DI は売上額が前期比 19.5 ポイント減の△22.8、収益は同 0.9 ポイント増の△12.5、受注残は同 6.9 ポイント増の△17.8 となった。

販売価格は上昇がやや弱まり、原材料価格は上昇が大きく弱まった。資金繰りは窮屈感が大きく強まった。

来期について、業況は好転する見通し。売上額、受注残はともに大きく持ち直し、収益は今期同様の減益幅で推移するとみられる。販売価格は上昇がやや強まり、原材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

一般、金型、電気、輸送、精密機械

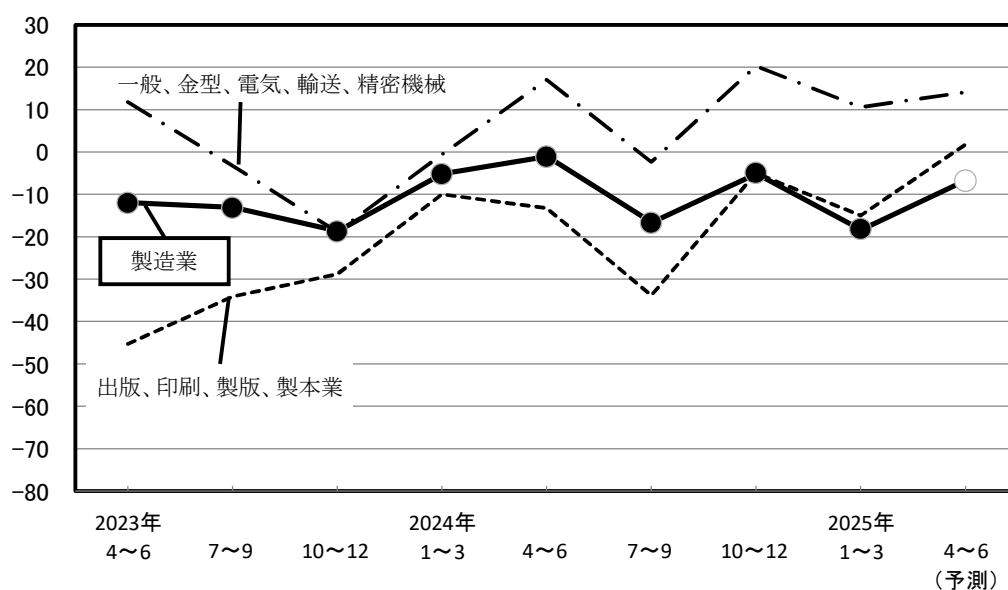
業況は好調感が大きく後退した。DI は前期比 9.6 ポイント減の 10.6 となった。

売上額は増加がやや弱まり、収益は前期同様の増加幅で推移し、受注残は増加に転じた。DI は売上額が前期比 5.4 ポイント減の 4.8、収益は同 1.5 ポイント増の 9.9、受注残は同 6.1 ポイント増の 2.9 となった。

販売価格は上昇が大きく強まり、原材料価格は上昇が極端に強まった。資金繰りは窮屈感がやや緩和した。

来期について、業況は好調感がやや強まる見通し。売上額は増加幅がやや縮小し、受注残、収益はともに増加から減少に転じるとみられる。販売価格、原材料価格はともに上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業

業 況

業況は好転した。DI は前期比 14.1 ポイント増の 10.2 となった。全都との比較では区が 16 ポイント上回った。

売上額と収益

売上額は前期同様の増加が続き、収益は増加傾向が大きく弱まった。DI は売上額が前期比 1.5 ポイント減の 15.2、収益は同 7.8 ポイント減の 14.2 となった。

価 格 動 向

販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇がやや弱まった。DI は販売価格が前期比 11.6 ポイント増の 38.0、仕入価格は同 3.6 ポイント減の 58.9 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは容易さがやや増し、DI は前期比 2.3 ポイント増の 8.3 となった。借入難易度は前期同様で推移し、DI は前期より増減なく 0.0 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 15.4 ポイント増の 30.8%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期より増減なく 15.4%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

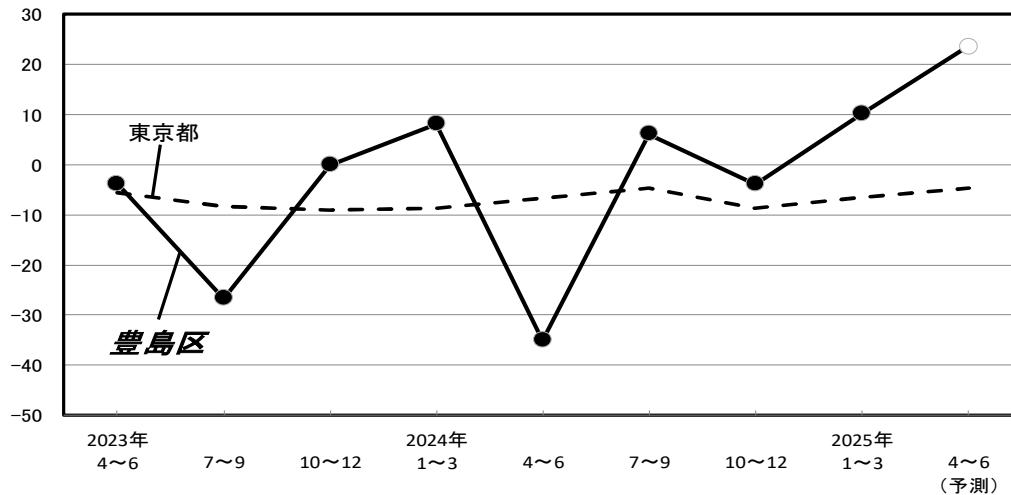
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 53.8%で最も高い。次いで「仕入先からの値上げ要請」が 38.5%、「販売商品の不足」「利幅の縮小」がともに 23.1%で続いた。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 76.9%で最も高い。次いで「情報力を強化する」が 53.8%、「品揃えを充実する」「経費を節減する」がともに 30.8%で続いた。

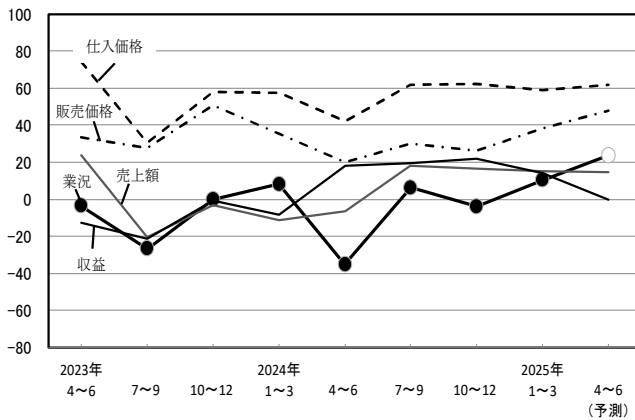
来期の見通し

来期について、業況は好調感が大きく強まる見通し。売上額は今期同様の増加幅で推移し、収益は減益に転じるとみられる。販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇がやや強まると予想される。資金繰りは厳しい状況に転じると見込まれる。

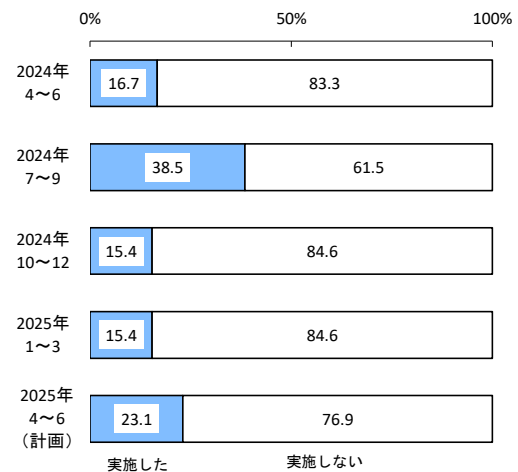
豊島区と全都の卸売業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2024年4～6月期		2024年7～9月期		2024年10～12月期		2025年1～3月期	
第1位	売上の停滞・減少	41.7 %	売上の停滞・減少	38.5 %	売上の停滞・減少	38.5 %	売上の停滞・減少	53.8 %
第2位	人手不足	33.3 %	為替レートの変動	23.1 %	仕入先からの値上げ要請	30.8 %	仕入先からの値上げ要請	38.5 %
第3位	仕入先からの値上げ要請	25.0 %	取引先の減少	23.1 %	為替レートの変動	23.1 %	販売商品の不足	23.1 %
第4位	利幅の縮小	25.0 %	仕入先からの値上げ要請	23.1 %	利幅の縮小	23.1 %	利幅の縮小	23.1 %
第5位	為替レートの変動	16.7 %	利幅の縮小	23.1 %	同業者間の競争の激化	15.4 %	為替レートの変動	15.4 %
	人件費の増加	16.7 %			人手不足	15.4 %	人手不足	15.4 %
	取引先の減少	16.7 %					同業者間の競争の激化	15.4 %
							小口注文・多頻度配送の増加	15.4 %
							販売納入先からの値下げ要請	15.4 %
							人件費の増加	15.4 %

重点経営施策

	2024年4～6月期		2024年7～9月期		2024年10～12月期		2025年1～3月期	
第1位	販路を広げる	50.0 %	販路を広げる	69.2 %	販路を広げる	69.2 %	販路を広げる	76.9 %
第2位	情報力を強化する	33.3 %	情報力を強化する	38.5 %	情報力を強化する	46.2 %	情報力を強化する	53.8 %
第3位	品揃えを充実する	25.0 %	経費を節減する	30.8 %	経費を節減する	30.8 %	品揃えを充実する	30.8 %
第4位	経費を節減する	25.0 %	提携先を見つける	15.4 %	提携先を見つける	23.1 %	経費を節減する	30.8 %
第5位	流通経路の見直しをする	16.7 %	新しい事業を始める	15.4 %	新しい事業を始める	15.4 %	提携先を見つける	15.4 %
	提携先を見つける	16.7 %	品揃えを充実する	15.4 %			新しい事業を始める	15.4 %
	人材を確保する	16.7 %						

小 売 業

業 況

業況は前期同様で推移した。DI は前期比 0.3 ポイント減の 0.8 となった。全都との比較では区が 15 ポイント上回った。

業種別では、「衣服、呉服、身の回り品」は悪化に転じ、「飲食料品」は前期同様の厳しさが続き、「飲食店」は低調感がやや強まった。

売上額と収益

売上額は増加幅がやや拡大し、収益は増加傾向がやや一服した。DI は売上額が前期比 2.7 ポイント増の 10.3、収益は同 3.5 ポイント減の 1.8 となった。

価 格 動 向

販売価格、仕入価格はともに前期同様の上昇幅で推移した。DI は販売価格が前期比 1.4 ポイント減の 21.1、仕入価格は同 1.3 ポイント減の 36.3 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感が大きく強まり、DI は前期比 6.9 ポイント減の $\Delta 8.4$ となった。在庫は過剰感がやや強まり、DI は同 2.3 ポイント増の 5.6 となった。借入難易度は容易さがやや縮小し、DI は同 2.2 ポイント減の 0.0 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 3.9 ポイント減の 9.6% となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 3.8 ポイント増の 7.8% となった。

経営上の問題点・重点経営施策

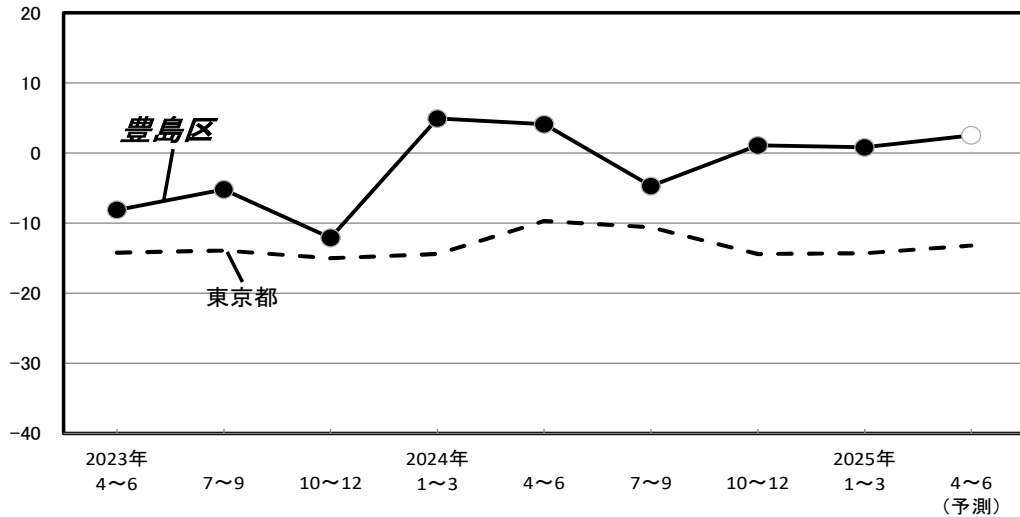
経営上の問題点は、「商店街の集客力の低下」が 28.8% で最も高い。次いで「同業者間の競争の激化」が 25.0%、「仕入先からの値上げ要請」「売上の停滞・減少」がともに 23.1% で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が 42.3% で最も高い。次いで「商店街事業を活性化させる」が 28.8%、「宣伝・広告を強化する」が 26.9% で続いた。

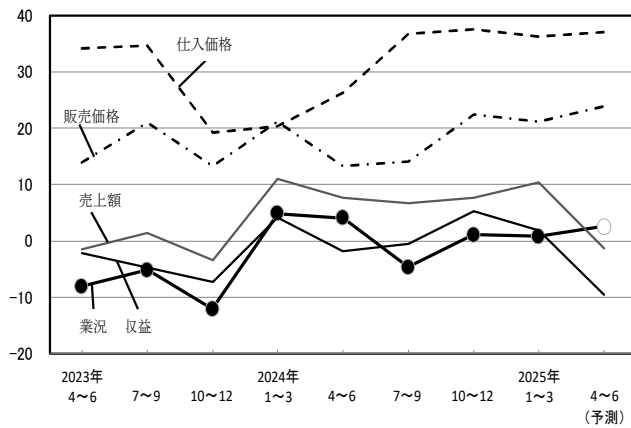
来期の見通し

来期について、業況は今期同様で推移する見通し。売上額、収益はともに増加から減少に転じるとみられる。販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は今期同様の上昇幅で推移すると予想される。在庫は今期同様の過剰感で推移し、資金繰りは今期同様の窮屈感が続く見込まれる。

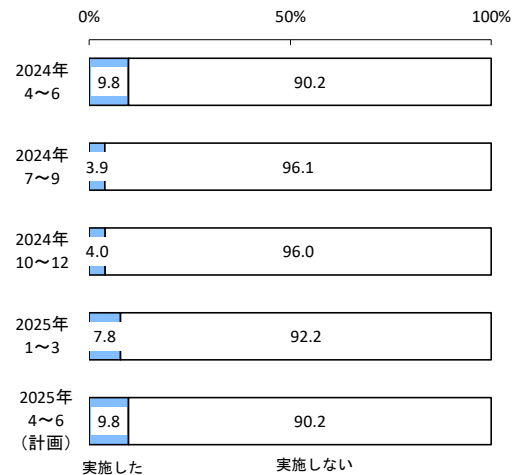
豊島区と全都の小売業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2024年4～6月期	2024年7～9月期	2024年10～12月期	2025年1～3月期
第1位	商店街の集客力の低下 25.0 %	同業者間の競争の激化 26.9 %	売上の停滞・減少 28.8 %	商店街の集客力の低下 28.8 %
第2位	利幅の縮小 25.0 %	商店街の集客力の低下 23.1 %	商店街の集客力の低下 23.1 %	同業者間の競争の激化 25.0 %
第3位	大型店との競争の激化 23.1 %	仕入先からの値上げ要請 21.2 %	同業者間の競争の激化 21.2 %	仕入先からの値上げ要請 23.1 %
第4位	売上の停滞・減少 21.2 %	売上の停滞・減少 21.2 %	利幅の縮小 17.3 %	売上の停滞・減少 23.1 %
第5位	仕入先からの値上げ要請 19.2 %	商圏人口の減少 15.4 %	大型店との競争の激化 17.3 %	利幅の縮小 21.2 %
	同業者間の競争の激化 19.2 %	大型店との競争の激化 15.4 %		
		人件費の増加 15.4 %		

重点経営施策

	2024年4～6月期	2024年7～9月期	2024年10～12月期	2025年1～3月期
第1位	経費を節減する 38.5 %	経費を節減する 50.0 %	宣伝・広告を強化する 32.7 %	経費を節減する 42.3 %
第2位	宣伝・広告を強化する 26.9 %	商店街事業を活性化させる 25.0 %	経費を節減する 32.7 %	商店街事業を活性化させる 28.8 %
第3位	品揃えを改善する 26.9 %	宣伝・広告を強化する 23.1 %	品揃えを改善する 26.9 %	宣伝・広告を強化する 26.9 %
第4位	商店街事業を活性化させる 25.0 %	品揃えを改善する 19.2 %	商店街事業を活性化させる 23.1 %	品揃えを改善する 21.2 %
第5位	売れ筋商品を取り扱う 17.3 %	売れ筋商品を取り扱う 11.5 %	売れ筋商品を取り扱う 13.5 %	売れ筋商品を取り扱う 9.6 %
				仕入先を開拓・選別する 9.6 %

業種別動向

衣服、呉服、身の回り品

業況は悪化に転じた。DI は前期比 34.0 ポイント減の△28.3 となった。売上額は増加幅が大きく拡大し、収益は増加が極端に弱まった。DI は売上額が前期比 18.5 ポイント増の 46.8、収益は同 21.7 ポイント減の 7.2 となった。販売価格は上昇が大きく弱まり、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は過剰感がやや改善した。資金繰りは容易さがやや増した。

来期について、業況は厳しさが極端に和らぐ見通し。売上額は増加から減少に転じ、収益は増加傾向がやや一服するとみられる。販売価格は上昇がやや弱まり、仕入価格は上昇が極端に弱まると予想される。在庫は過剰感がやや改善し、資金繰りは今期同様の容易さが続くと思込まれる。

飲 食 料 品

業況は前期同様の厳しさが続いた。DI は前期比 0.7 ポイント増の△4.0 となった。売上額、収益はともに増加幅が大きく縮小した。DI は売上額が前期比 6.6 ポイント減の 1.4、収益は同 11.0 ポイント減の 2.1 となった。販売価格は前期同様の上昇が続き、仕入価格は上昇がやや弱まった。在庫は過剰感がやや強まり、資金繰りは厳しい状況に転じた。

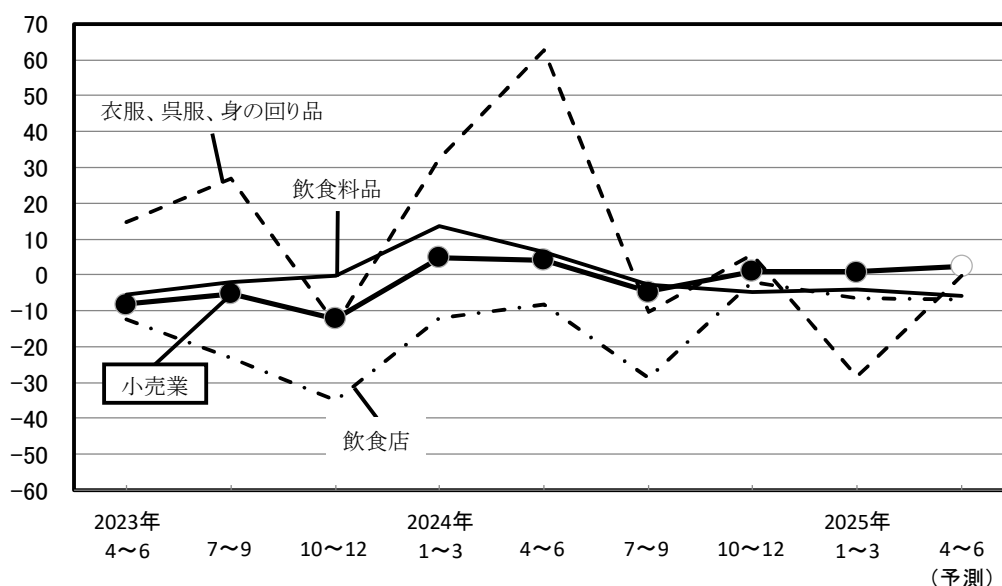
来期について、業況は今期同様の厳しさが続く見通し。売上額、収益はともに増加から減少に転じるとみられる。販売価格は今期同様の上昇幅で推移し、仕入価格は上昇が大きく強まると予想される。在庫は今期同様の過剰感が続き、資金繰りは今期同様の厳しさで推移すると見込まれる。

飲 食 店

業況は低調感がやや強まった。DI は前期比 4.5 ポイント減の△6.5 となった。売上額、収益はともに増加に転じた。DI は売上額が前期比 31.7 ポイント増の 17.2、収益は同 25.5 ポイント増の 10.0 となった。販売価格は上昇幅が大きく拡大し、仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は不足感が大きく改善し、資金繰りは窮屈感が大きく強まった。

来期について、業況は今期同様の低調感で推移する見通し。売上額、収益はともに増加から減少に転じるとみられる。販売価格、仕入価格はともに上昇が大きく弱まると予想される。在庫は今期同様の不足感で推移し、資金繰りは今期同様の窮屈感が続くと思込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業

業 況

業況は好調感がやや後退した。DI は前期比 3.4 ポイント減の 1.4 となった。全都との比較では、区が 4 ポイント上回った。

業種別では、「理容業」は好転し、「美容業」は悪化に転じ、「洗濯業」は前期同様の低調感が続いた。

売上額と収益

売上額は増加から減少に転じ、収益は減益幅がやや拡大した。DI は売上額が前期比 6.4 ポイント減の $\Delta 0.3$ 、収益は同 5.6 ポイント減の $\Delta 9.9$ となった。

価 格 動 向

料金価格は前期同様の上昇が続き、材料価格は上昇がやや弱まった。DI は料金価格が前期比 0.7 ポイント増の 22.1、材料価格は同 2.5 ポイント減の 37.3 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは前期同様の窮屈感で推移し、DI は前期比 1.9 ポイント増の $\Delta 3.9$ となった。借入難易度は前期同様の厳しさが続き、DI は同 0.1 ポイント減の $\Delta 3.1$ となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 2.7 ポイント減の 5.4% となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 0.5 ポイント減の 16.2% となった。

経営上の問題点・重点経営施策

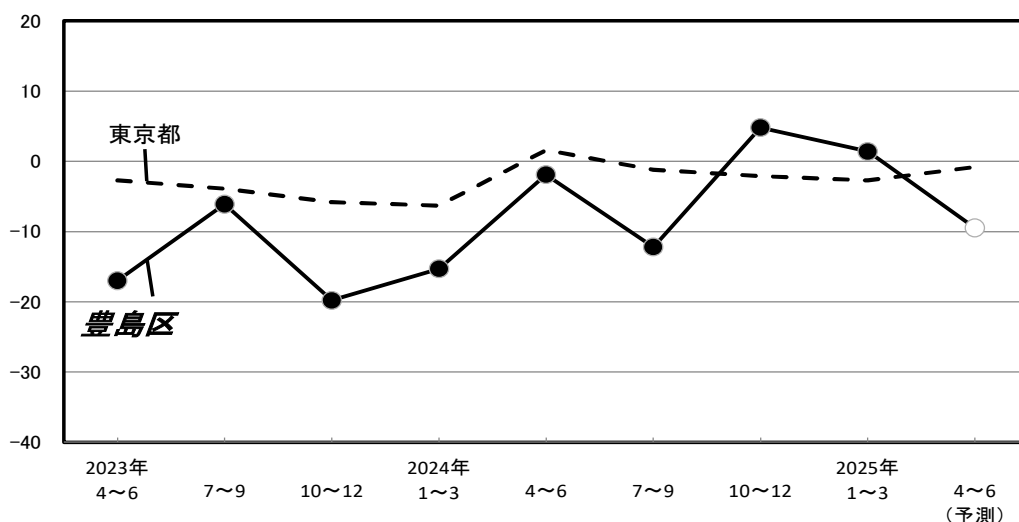
経営上の問題点は、「人手不足」「売上の停滞・減少」がともに 32.4% で最も高い。次いで「材料価格の上昇」が 24.3%、「同業者間の競争の激化」が 21.6% で続いた。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 35.1% で最も高い。次いで「人材を確保する」「宣伝・広告を強化する」「経費を節減する」がいずれも 27.0% で続いた。

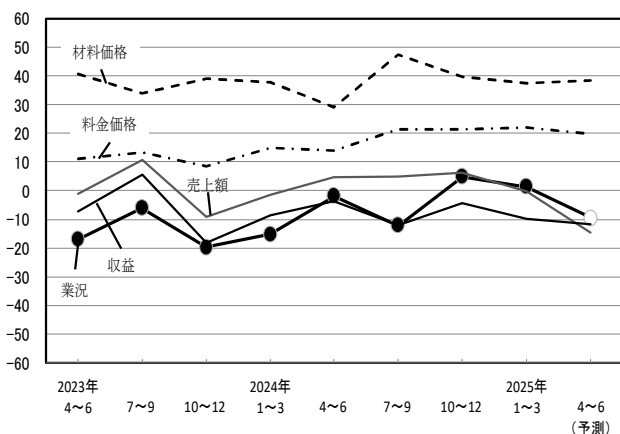
来期の見通し

来期について、業況は悪化に転じる見通し。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減益がやや強まるとみられる。料金価格は上昇がやや弱まり、材料価格は今期同様の上昇幅で推移すると予想される。資金繰りは窮屈感がやや緩和すると見込まれる。

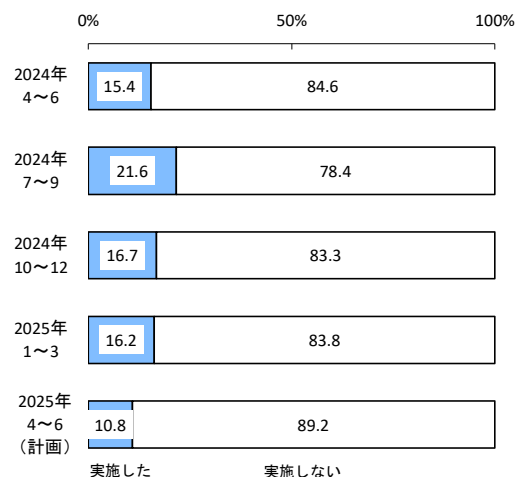
豊島区と全都のサービス業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2024年4~6月期	2024年7~9月期	2024年10~12月期	2025年1~3月期
第1位	同業者間の競争の激化 35.9 %	同業者間の競争の激化 32.4 %	材料価格の上昇 29.7 %	人手不足 32.4 %
第2位	材料価格の上昇 25.6 %	材料価格の上昇 29.7 %	人手不足 29.7 %	売上の停滞・減少 32.4 %
第3位	人手不足 25.6 %	売上の停滞・減少 27.0 %	利幅の縮小 27.0 %	材料価格の上昇 24.3 %
第4位	売上の停滞・減少 25.6 %	人手不足 21.6 %	売上の停滞・減少 27.0 %	同業者間の競争の激化 21.6 %
第5位	人件費の増加 20.5 %	利幅の縮小 18.9 %	同業者間の競争の激化 18.9 %	利幅の縮小 18.9 %

重点経営施策

	2024年4~6月期	2024年7~9月期	2024年10~12月期	2025年1~3月期
第1位	宣伝・広告を強化する 30.8 %	販路を広げる 32.4 %	経費を節減する 35.1 %	販路を広げる 35.1 %
第2位	経費を節減する 28.2 %	人材を確保する 27.0 %	人材を確保する 29.7 %	人材を確保する 27.0 %
第3位	人材を確保する 25.6 %	宣伝・広告を強化する 27.0 %	宣伝・広告を強化する 29.7 %	宣伝・広告を強化する 27.0 %
第4位	販路を広げる 25.6 %	経費を節減する 24.3 %	販路を広げる 29.7 %	経費を節減する 27.0 %
第5位	技術力を強化する 10.3 %	技術力を強化する 13.5 %	技術力を強化する 10.8 %	技術力を強化する 10.8 %
		提携先を見つける 13.5 %	提携先を見つける 10.8 %	提携先を見つける 10.8 %

業種別動向

洗濯業

業況は前期同様の低調感が続いた。DI は前期比 1.5 ポイント減の△19.8 となった。売上額は増加から減少に転じ、収益は減益が極端に強まった。DI は売上額が前期比 16.2 ポイント減の△12.4、収益は同 33.2 ポイント減の△53.1 となった。料金価格は上昇が大きく強まり、材料価格は上昇がやや弱まった。資金繰りは前期同様の窮屈感で推移した。

来期について、業況は低調感が大きく強まる見通し。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は今期同様の減益で推移するとみられる。料金価格は上昇が極端に弱まり、材料価格は上昇がやや弱まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感が続くと思込まれる。

美容業

業況は悪化に転じた。DI は前期比 6.6 ポイント減の△3.5 となった。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は減益がやや強まった。DI は売上額が前期比 4.0 ポイント増の△42.1、収益は同 2.6 ポイント減の△2.6 となった。料金価格、材料価格はともに上昇が極端に弱まった。資金繰りは容易となった。

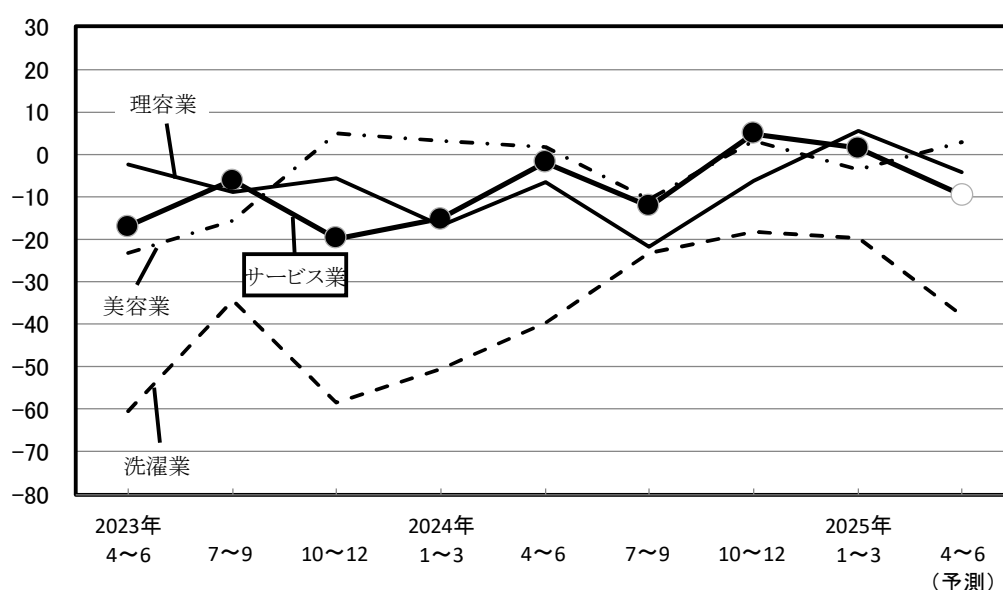
来期について、業況は好転する見通し。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は増加に転じるとみられる。料金価格、材料価格はともに上昇がやや弱まると予想される。資金繰りは今期同様の容易さが続くと思込まれる。

理容業

業況は好転した。DI は前期比 11.7 ポイント増の 5.5 となった。売上額は減少幅が極端に拡大し、収益は前期同様の減益となった。DI は売上額が前期比 20.3 ポイント減の△24.4、収益は同 1.4 ポイント増の△27.9 となった。料金価格は前期同様で推移し、材料価格は上昇が大きく弱まった。資金繰りは窮屈感が大きく緩和した。

来期について、業況は悪化に転じる見通し。売上額は減少幅が極端に縮小し、収益は増加に転じるとみられる。料金価格は上昇に転じ、材料価格は今期同様の上昇幅で推移すると予想される。資金繰りは今期同様で推移すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業

業況

業況は前期同様の好調感が続いた。DI は前期比 0.9 ポイント減の 6.3 となった。全都との比較では、区が 4 ポイント下回った。

売上額と収益

売上額は増加幅がやや縮小し、収益は前期同様の増加となった。DI は売上額が前期比 5.7 ポイント減の 14.4、収益は同 1.4 ポイント減の 6.2 となった。

受注残・施工高

受注残は増加幅がやや拡大し、施工高は増加幅がやや縮小した。DI は受注残が前期比 2.0 ポイント増の 20.1、施工高は同 4.8 ポイント減の 20.7 となった。

価格動向

請負価格は上昇がやや弱まり、材料価格は上昇がやや強まった。DI は請負価格が前期比 4.2 ポイント減の 26.8、材料価格は同 3.4 ポイント増の 58.4 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは容易となり、DI は前期比 2.4 ポイント増の 1.1 となった。借入難易度は前期同様の容易さが続き、DI は同 0.4 ポイント減の 8.7 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 5.3 ポイント減の 20.8%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 5.6 ポイント減の 8.7%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

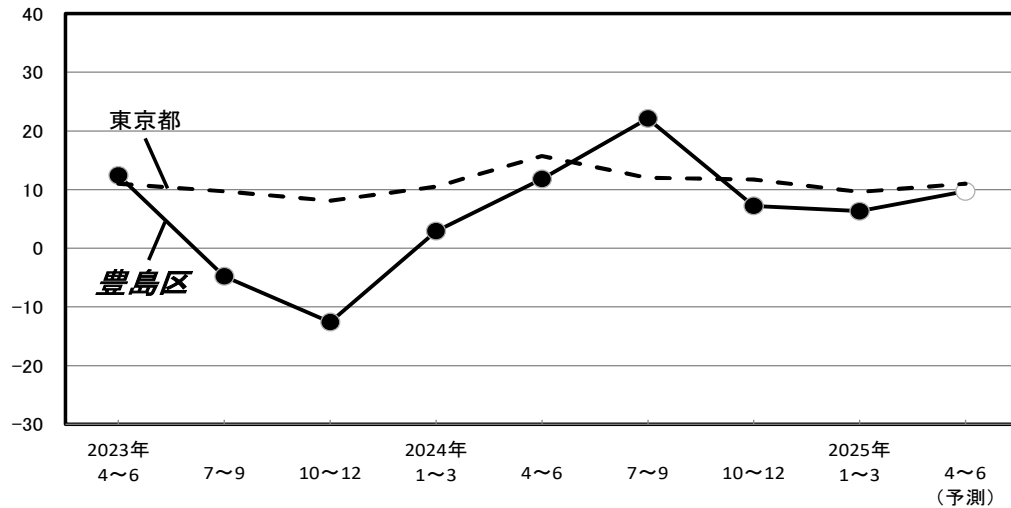
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が 66.7%で最も高い。次いで「人手不足」が 37.5%、「売上の停滞・減少」が 25.0%で続いた。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 45.8%で最も高い。次いで「経費を節減する」が 41.7%、「人材を確保する」が 37.5%で続いた。

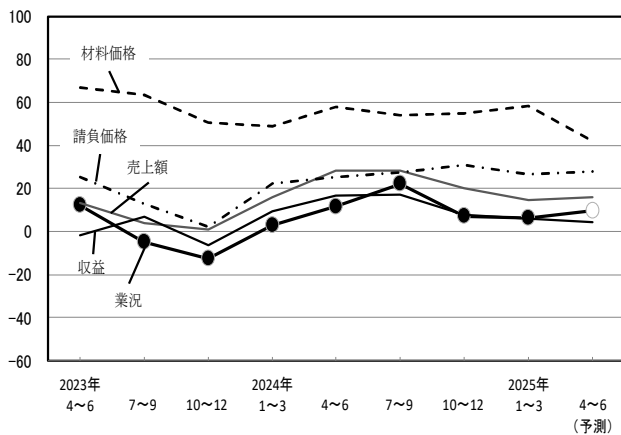
来期の見通し

業況は好調感がやや強まる見通し。売上額、施工高、収益は今期同様の増加幅で推移し、受注残は増加幅がやや縮小するとみられる。請負価格は今期同様の上昇が続き、材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは今期同様で推移すると見込まれる。

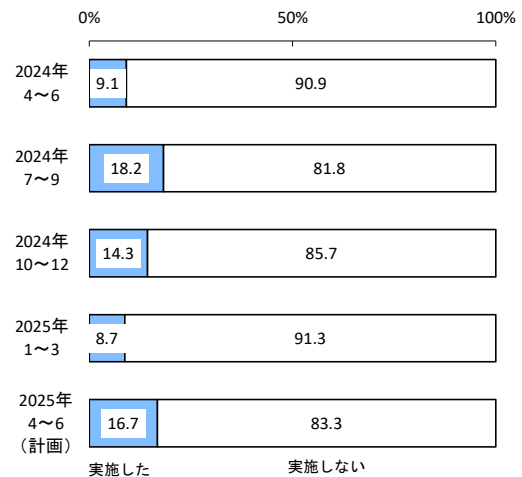
豊島区と全都の建設業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2024年4~6月期	2024年7~9月期	2024年10~12月期	2025年1~3月期
第1位	材料価格の上昇 66.7 %	材料価格の上昇 66.7 %	材料価格の上昇 69.6 %	材料価格の上昇 66.7 %
第2位	人手不足 37.5 %	人手不足 29.2 %	人手不足 26.1 %	人手不足 37.5 %
第3位	下請の確保難 16.7 %	同業者間の競争の激化 20.8 %	同業者間の競争の激化 21.7 %	売上の停滞・減少 25.0 %
第4位	同業者間の競争の激化 16.7 %	人件費以外の経費の増加 12.5 %	利幅の縮小 17.4 %	同業者間の競争の激化 16.7 %
第5位	売上の停滞・減少 16.7 %	下請の確保難 12.5 %	人件費の増加 13.0 %	人件費の増加 12.5 %
		売上の停滞・減少 12.5 %	売上の停滞・減少 13.0 %	利幅の縮小 12.5 %
			下請の確保難 13.0 %	下請の確保難 12.5 %

重点経営施策

	2024年4~6月期	2024年7~9月期	2024年10~12月期	2025年1~3月期
第1位	販路を広げる 50.0 %	人材を確保する 37.5 %	販路を広げる 47.8 %	販路を広げる 45.8 %
第2位	人材を確保する 37.5 %	経費を節減する 37.5 %	人材を確保する 43.5 %	経費を節減する 41.7 %
第3位	経費を節減する 37.5 %	販路を広げる 37.5 %	経費を節減する 34.8 %	人材を確保する 37.5 %
第4位	技術力を高める 20.8 %	技術力を高める 29.2 %	技術力を高める 21.7 %	技術力を高める 25.0 %
第5位	労働条件を改善する 8.3 %	教育訓練を強化する 12.5 %	教育訓練を強化する 8.7 %	情報力を強化する 12.5 %

不動産業

業 況

業況は好転した。DI は前期比 4.5 ポイント増の 2.7 となった。全都との比較では、区が 5 ポイント下回った。

売上額と収益

売上額は増加幅が大きく拡大し、収益は増加に転じた。DI は売上額が前期比 13.3 ポイント増の 17.7、収益は同 18.1 ポイント増の 16.1 となった。

価 格 動 向

販売価格は上昇に転じ、仕入価格は上昇が大きく強まった。DI は販売価格が前期比 9.0 ポイント増の 7.6、仕入価格は同 7.1 ポイント増の 16.9 となった。

資金繰り・借入金

資金繰りは窮屈感が大きく強まり、DI は前期比 6.9 ポイント減の $\Delta 8.3$ となった。借入難易度は容易さが極端に増し、DI は同 22.4 ポイント増の 28.6 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 3.9 ポイント減の 29.4% となった。

経営上の問題点・重点経営施策

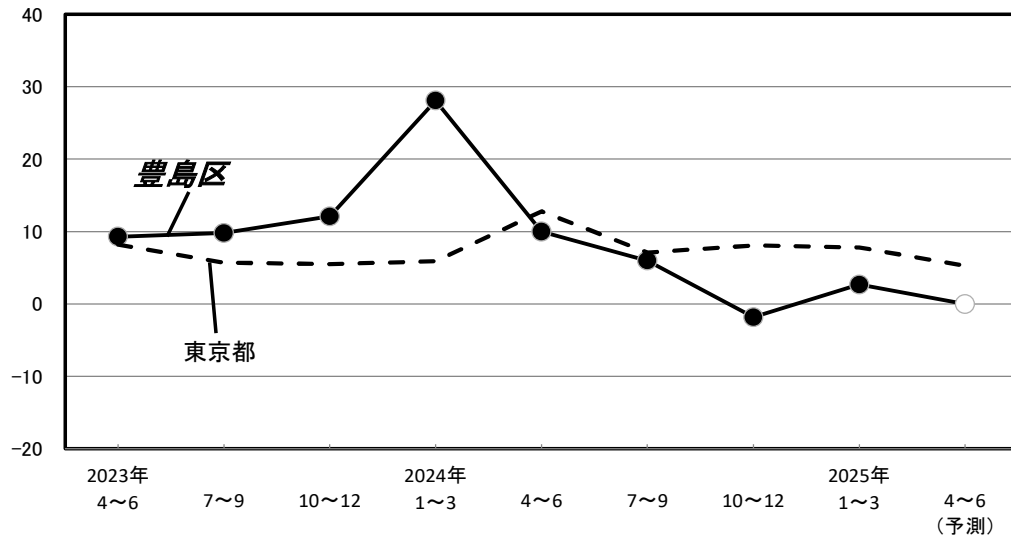
経営上の問題点は、「商品物件の高騰」が 52.9% で最も高い。次いで「商品物件の不足」が 47.1%、「売上の停滞・減少」が 23.5% で続いた。

重点経営施策は、「情報力を強化する」「経費を節減する」がともに 35.3% で最も高い。次いで「宣伝・広告を強化する」「販路を広げる」がともに 23.5% で続いた。

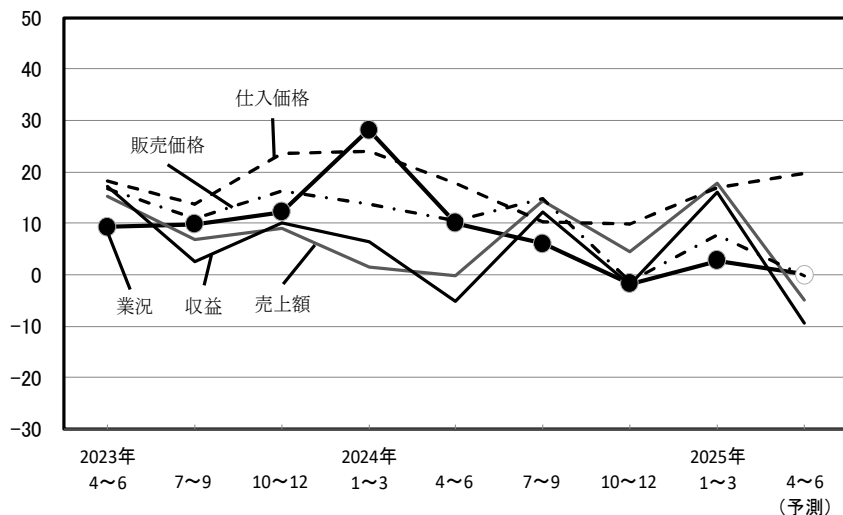
来期の見通し

来期について、業況は好調感がやや後退する見通し。売上額、収益はともに増加から減少に転じるとみられる。販売価格は上昇から下降に転じ、仕入価格は上昇がやや強まると予想される。資金繰りは窮屈感がやや強まると見込まれる。

豊島区と全都の不動産業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

	2024年4～6月期		2024年7～9月期		2024年10～12月期		2025年1～3月期	
第1位	商品物件の高騰	50.0 %	商品物件の不足	50.0 %	商品物件の高騰	50.0 %	商品物件の高騰	52.9 %
第2位	商品物件の不足	50.0 %	商品物件の高騰	33.3 %	商品物件の不足	44.4 %	商品物件の不足	47.1 %
第3位	利幅の縮小	22.2 %	売上の停滞・減少	33.3 %	同業者間の競争の激化	38.9 %	売上の停滞・減少	23.5 %
第4位	売上の停滞・減少	22.2 %	同業者間の競争の激化	22.2 %	売上の停滞・減少	27.8 %	利幅の縮小	17.6 %
第5位	同業者間の競争の激化	16.7 %	利幅の縮小	16.7 %	人手不足	11.1 %	代金回収の悪化	11.8 %
							同業者間の競争の激化	11.8 %
							人件費の増加	11.8 %

重点経営施策

	2024年4～6月期		2024年7～9月期		2024年10～12月期		2025年1～3月期	
第1位	情報力を強化する	44.4 %	情報力を強化する	44.4 %	経費を節減する	50.0 %	情報力を強化する	35.3 %
第2位	経費を節減する	33.3 %	経費を節減する	44.4 %	不動産の有効活用を図る	27.8 %	経費を節減する	35.3 %
第3位	不動産の有効活用を図る	22.2 %	不動産の有効活用を図る	27.8 %	情報力を強化する	27.8 %	宣伝・広告を強化する	23.5 %
第4位	宣伝・広告を強化する	22.2 %	人材を確保する	16.7 %	販路を広げる	27.8 %	販路を広げる	23.5 %
第5位	販路を広げる	22.2 %	宣伝・広告を強化する	16.7 %	宣伝・広告を強化する	22.2 %	不動産の有効活用を図る	17.6 %
			販路を広げる	16.7 %				

日銀短観

[業況判断]

(「良い」－「悪い」・%ポイント)

	2024年12月調査		2025年3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	14	13	12	-2	12	0
非製造業	33	28	35	2	28	-7
全産業	23	20	23	0	20	-3
中堅企業						
製造業	11	8	11	0	4	-7
非製造業	22	15	25	3	18	-7
全産業	18	13	19	1	12	-7
中小企業						
製造業	1	0	2	1	-1	-3
非製造業	16	8	16	0	9	-7
全産業	10	6	10	0	5	-5
全規模合計						
製造業	8	5	7	-1	4	-3
非製造業	20	14	21	1	15	-6
全産業	15	10	15	0	10	-5

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2024年12月調査		2025年3月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-20	-19	-19	1	-19	0
	うち素材業種	-25	-24	-22	3	-23	-1
	加工業種	-16	-16	-17	-1	-17	0
海外での製商品需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-18	-17	-16	2	-16	0
	うち素材業種	-26	-25	-23	3	-23	0
	加工業種	-13	-12	-12	1	-11	1
製商品在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	17		13	-4		
	うち素材業種	17		14	-3		
	加工業種	15		13	-2		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	17		16	-1		
	うち素材業種	22		19	-3		
	加工業種	14		14	0		
販売価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	29	34	27	-2	37	10
	うち素材業種	26	31	25	-1	36	11
	加工業種	31	36	28	-3	39	11
仕入価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	58	58	57	-1	62	5
	うち素材業種	50	51	50	0	57	7
	加工業種	63	63	62	-1	66	4
	非製造業	53	56	57	4	61	4

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2024年度			2025年度		
			上期	下期		上期	下期
円/ドル	2024年12月調査	146.88	147.61	146.15	—	—	—
	2025年3月調査	147.94	148.16	147.72	147.06	147.17	146.95
円/ユーロ	2024年12月調査	159.03	160.17	157.90	—	—	—
	2025年3月調査	159.43	160.47	158.39	157.45	157.57	157.33

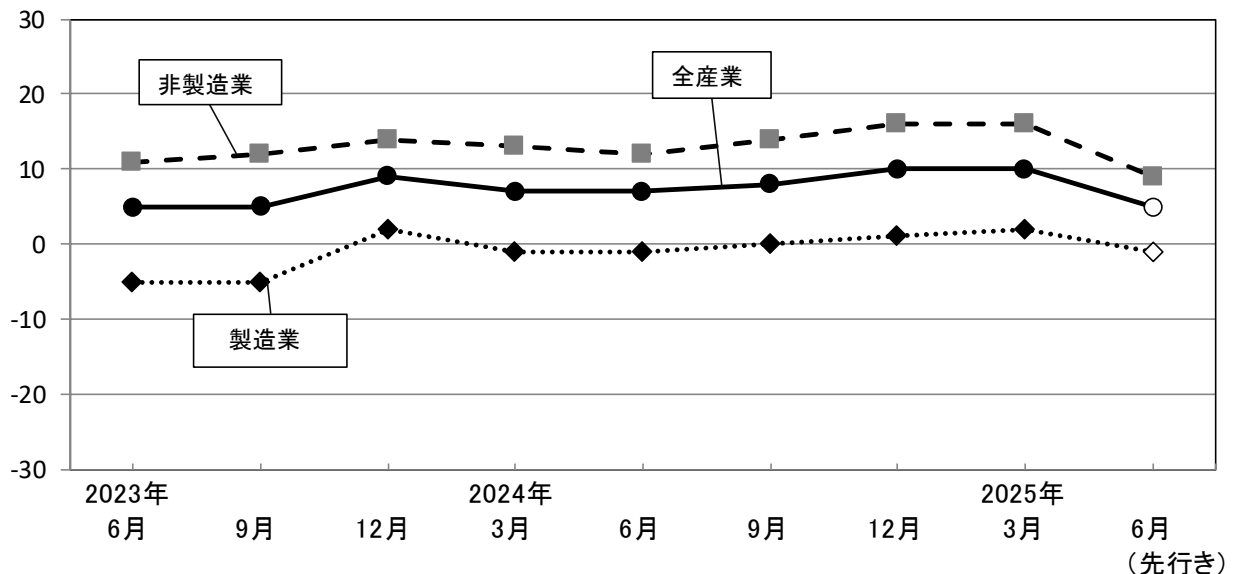
[調査対象企業数]

調査対象企業数

(2025年3月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,735社	5,236社	8,971社	99.0%
うち大企業	914社	812社	1,726社	98.7%
中堅企業	1,047社	1,515社	2,562社	99.3%
中小企業	1,774社	2,909社	4,683社	98.9%

[業況判断の推移 (中小企業)]

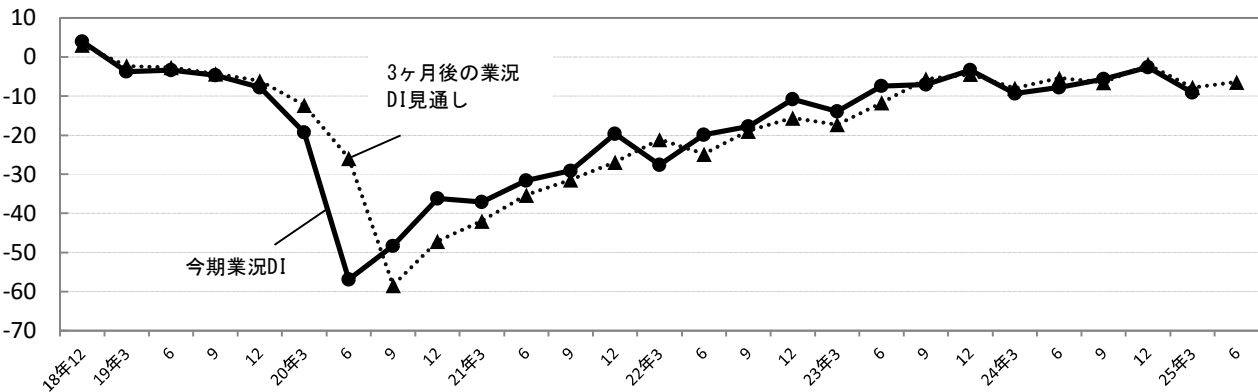


全国の景況

(信金中央金庫 地域・中小企業研究所調べ)

第 199 回全国中小企業景気動向調査		2025 年 1～3 月期実績・2025 年 4～6 月期見通し			
全体	今期の業況判断 DI は△9.1 で、前期比 6.5 ポイント低下と、4 四半期ぶりの改善一服となった。				
業種別	全 6 業種中、不動産業を除く 5 業種で低下した。最も低下幅が大きかったのは卸売業（12.2 ポイント）で、次いで小売業（7.8 ポイント）、サービス業（7.4 ポイント）の順だった。				
地域別	全 11 地域で低下した。最も低下幅が大きかったのは北陸（19.6 ポイント）、次いで北海道（13.7 ポイント）、中国（12.6 ポイント）の順だった。				
【調査の概要】	調査方法		聴き取り調査		
	調査期間		対象数	有効回答数	回答率
	2025年3月3～7日		14,728社	12,817社	87.0%
	※有効回答数のうち従業員数20人未満の企業が占める割合は71.3%				
■地域区分：関東は茨城、栃木、群馬、新潟、山梨、長野の 6 県、首都圏は埼玉、千葉、東京、神奈川の 1 都 3 県、東海は岐阜、静岡、愛知、三重の 4 県、九州北部は福岡、佐賀、長崎の 3 県、南九州は熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の 5 県を指す。					

[業況 DI (全国)]



業種別・地域別の業況 DI

			東京	全国	北海道	東北	関東	首都圏	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州北部	南九州
調査年月															
総合	前期	'24/12	-4.4	-2.6	1.7	-16.9	-7.5	-2.1	-2.6	-8.8	0.7	1.1	-3.6	7.0	3.5
	今期	'25/03	-4.9	-9.1	-12.0	-28.9	-14.0	-2.2	-22.2	-10.8	-8.2	-11.5	-4.0	-1.0	-2.5
	見通し	'25/06	-3.3	-6.4	-3.4	-22.3	-9.2	-1.7	-12.4	-11.8	-4.1	-10.0	-9.3	-1.1	0.7
製造業	前期	'24/12	-8.9	-7.9	-4.2	-23.1	-13.6	-7.7	-14.3	-14.7	-1.2	1.0	-12.7	-1.9	5.1
	今期	'25/03	-10.0	-14.1	-19.6	-36.8	-20.5	-7.7	-23.2	-13.8	-13.1	-16.1	-12.3	-7.3	0.6
	見通し	'25/06	-7.4	-9.8	-3.7	-27.8	-14.1	-5.0	-20.3	-14.6	-8.8	-8.5	-12.3	-2.4	0.6
卸売業	前期	'24/12	-8.6	-2.7	6.5	-11.9	-16.7	-3.7	8.2	-6.8	-2.6	3.0	-1.6	10.5	-2.0
	今期	'25/03	-6.4	-14.9	-12.1	-32.8	-25.5	-3.0	-29.1	-24.4	-13.6	-15.5	1.8	-10.4	-15.7
	見通し	'25/06	-4.7	-8.1	-0.7	-19.0	-6.6	-2.2	-7.6	-20.3	-9.3	-6.2	-8.9	-2.6	-3.9
小売業	前期	'24/12	-14.4	-10.4	-9.0	-24.5	-8.8	-13.0	-3.7	-18.7	-2.3	-21.2	-9.0	6.0	-2.4
	今期	'25/03	-14.3	-18.2	-24.3	-23.8	-17.2	-13.4	-38.2	-18.5	-13.2	-25.3	-31.3	-5.2	-20.3
	見通し	'25/06	-13.2	-15.3	-17.1	-26.5	-23.3	-12.1	-21.6	-18.1	-4.8	-28.4	-28.1	-9.6	-10.9
サービス業	前期	'24/12	-2.1	1.7	2.0	-7.1	7.7	-0.4	-2.2	1.8	8.7	15.9	3.4	8.1	-10.4
	今期	'25/03	-2.7	-5.7	-3.9	-29.5	-8.4	1.7	-34.7	-1.2	-10.0	-2.6	1.9	4.1	-3.5
	見通し	'25/06	-0.8	-0.4	3.9	-17.0	-1.2	1.1	-13.7	-3.0	4.1	6.6	3.8	2.7	1.8
建設業	前期	'24/12	11.7	9.6	16.8	-5.4	0.0	16.4	12.2	2.7	5.9	7.5	-1.4	15.5	18.8
	今期	'25/03	9.6	5.9	1.8	-18.1	3.2	12.7	-3.0	4.4	8.3	1.0	13.8	11.8	15.3
	見通し	'25/06	11.0	1.6	2.3	-16.1	0.0	9.4	-3.0	-5.7	4.7	-12.6	-4.6	4.5	12.9
不動産業	前期	'24/12	8.1	3.2	5.6	-25.7	5.5	8.3	1.5	-2.2	-0.7	3.2	14.9	11.0	11.3
	今期	'25/03	7.8	4.2	3.7	-24.6	0.0	9.4	4.9	3.0	4.8	0.0	15.6	5.6	9.9
	見通し	'25/06	5.3	3.0	3.7	-18.8	7.0	8.0	9.8	5.2	0.0	-8.6	2.2	4.2	4.9

東京都・豊島区の倒産動向

出典：(株) 東京商工リサーチ

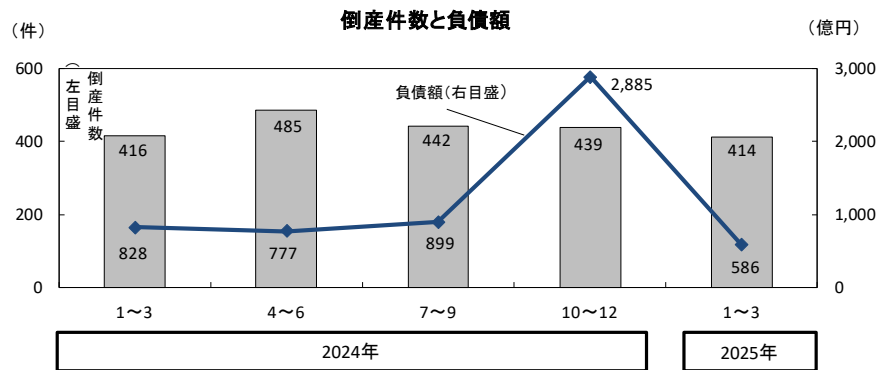
「東京都」の企業倒産動向について(2025 年 1～3 月)

1. 概況

東京都内の企業倒産は、件数は 414 件、負債額合計は 586 億 8,200 万円となった。件数は前期比 5.7% 減、前年同期比 0.5% 減となった。負債額合計は前期比 79.7% 減、前年同期比 29.2% 減となった。

※集計対象は、負債額 1,000 万円以上の倒産

	前年同期 2024年1～3月	前期 2024年10～12月	当期 2025年1～3月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
件数(単位: 件)	416	439	414	-5.7%	-0.5%
負債額(単位: 百万円)	82,831	288,513	58,682	-79.7%	-29.2%



2. 原因別の倒産動向

件数 (単位: 件)	前年同期 2024年1～3月	前期 2024年10～12月	当期 2025年1～3月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
放漫経営	46	51	45	-11.8%	-2.2%
過小資本	7	8	2	-75.0%	-71.4%
他社倒産の余波	35	21	37	76.2%	5.7%
既往のシワ寄せ	39	53	48	-9.4%	23.1%
販売不振	274	291	261	-10.3%	-4.7%
売掛金等回収難	1	2	3	50.0%	200.0%
信用性低下	2	5	4	-20.0%	100.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	1	1	0.0%	-
その他	12	7	13	85.7%	8.3%
合計	416	439	414	-5.7%	-0.5%

負債額 (単位: 百万円)	前年同期 2024年1～3月	前期 2024年10～12月	当期 2025年1～3月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
放漫経営	29,263	181,725	5,937	-96.7%	-79.7%
過小資本	2,402	3,396	350	-89.7%	-85.4%
他社倒産の余波	5,342	30,293	5,870	-80.6%	9.9%
既往のシワ寄せ	23,737	31,211	7,441	-76.2%	-68.7%
販売不振	18,883	28,558	36,713	28.6%	94.4%
売掛金等回収難	142	2,019	1,220	-39.6%	759.2%
信用性低下	550	1,202	194	-83.9%	-64.7%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	90	150	66.7%	-
その他	2,512	10,019	807	-91.9%	-67.9%
合計	82,831	288,513	58,682	-79.7%	-29.2%

3. 業種別の倒産動向

件数 (単位: 件)	前年同期 2024年1～3月	前期 2024年10～12月	当期 2025年1～3月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
製造業	20	26	19	-26.9%	-5.0%
卸売業	63	68	66	-2.9%	4.8%
小売業	45	51	32	-37.3%	-28.9%
サービス業	99	109	90	-17.4%	-9.1%
建設業	49	42	45	7.1%	-8.2%
不動産業	30	15	22	46.7%	-26.7%
情報通信業・運輸業	47	61	71	16.4%	51.1%
宿泊業,飲食サービス業	32	36	44	22.2%	37.5%
その他	31	31	25	-19.4%	-19.4%
合計	416	439	414	-5.7%	-0.5%
負債額 (単位: 百万円)	前年同期 2024年1～3月	前期 2024年10～12月	当期 2025年1～3月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
製造業	5,766	3,188	10,443	227.6%	81.1%
卸売業	16,323	18,320	14,222	-22.4%	-12.9%
小売業	5,237	88,348	2,142	-97.6%	-59.1%
サービス業	10,859	36,214	11,669	-67.8%	7.5%
建設業	4,499	3,097	4,514	45.8%	0.3%
不動産業	19,183	7,549	3,006	-60.2%	-84.3%
情報通信業・運輸業	14,054	7,909	4,998	-36.8%	-64.4%
宿泊業,飲食サービス業	2,695	5,676	2,158	-62.0%	-19.9%
その他	4,215	118,212	5,530	-95.3%	31.2%
合計	82,831	288,513	58,682	-79.7%	-29.2%

4. 主な倒産（負債額上位3社）

企業名	所在地	業種	負債額 (負債単位: 百万円)
日興電子(株)	府中市	水晶発振器・フィルター製造	7,580
BUONO(株)	渋谷区	電気料金コンサルティング	3,000
(株)姫山商事	台東区	ダイヤモンド販売	2,744

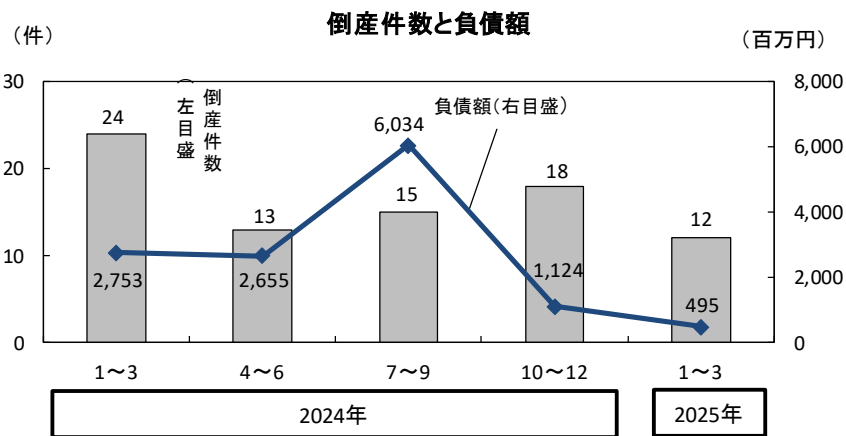
「豊島区」の企業倒産動向について(2025 年 1～3 月)

1. 概況

豊島区内の企業倒産は 12 件（前期比 33.3%減、前年同期比 50.0%減）、負債総額は 4 億 9,500 万円（同 56.0%減、同 82.0%減）となった。業種別では、卸売業が 5 件、サービス業、情報通信業・運輸業、その他が各 2 件であった。

※集計対象は、負債額 1,000 万円以上の倒産

	前年同期 2024年1～3月	前期 2024年10～12月	当期 2025年1～3月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
件数(単位:件)	24	18	12	-33.3%	-50.0%
負債額(単位:百万円)	2,753	1,124	495	-56.0%	-82.0%



2. 業種別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期 2024年1～3月	前期 2024年10～12月	当期 2025年1～3月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	1	1	0	-100.0%	-100.0%
卸売業	5	2	5	150.0%	0.0%
小売業	2	2	0	-100.0%	-100.0%
サービス業	4	3	2	-33.3%	-50.0%
建設業	2	0	0	-	-100.0%
不動産業	0	2	0	-100.0%	-
情報通信業・運輸業	3	5	2	-60.0%	-33.3%
宿泊業・飲食サービス業	4	2	1	-50.0%	-75.0%
その他	3	1	2	100.0%	-33.3%
合計	24	18	12	-33.3%	-50.0%
負債額 (単位:百万円)	前年同期 2024年1～3月	前期 2024年10～12月	当期 2025年1～3月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	300	35	0	-100.0%	-100.0%
卸売業	320	105	237	125.7%	-25.9%
小売業	680	116	0	-100.0%	-100.0%
サービス業	130	55	100	81.8%	-23.1%
建設業	250	0	0	-	-100.0%
不動産業	0	90	0	-100.0%	-
情報通信業・運輸業	45	554	39	-93.0%	-13.3%
宿泊業・飲食サービス業	924	129	20	-84.5%	-97.8%
その他	104	40	99	147.5%	-4.8%
合計	2,753	1,124	495	-56.0%	-82.0%

3. 地域別の倒産動向

件数 (単位: 件)	前年同期 2024年1～3月	前期 2024年10～12月	当期 2025年1～3月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	1	0	0	-	-100.0%
巣鴨	2	1	3	200.0%	50.0%
西巣鴨	0	0	0	-	-
北大塚	0	0	0	-	-
南大塚	6	1	0	-100.0%	-100.0%
上池袋	0	0	0	-	-
東池袋	3	5	2	-60.0%	-33.3%
南池袋	3	2	1	-50.0%	-66.7%
西池袋	2	4	0	-100.0%	-100.0%
池袋	1	1	4	300.0%	300.0%
池袋本町	1	1	1	0.0%	0.0%
雑司が谷	0	0	0	-	-
高田	2	0	1	-	-50.0%
目白	1	0	0	-	-100.0%
南長崎	0	3	0	-100.0%	-
長崎	1	0	0	-	-100.0%
千早	0	0	0	-	-
要町	1	0	0	-	-100.0%
高松	0	0	0	-	-
千川	0	0	0	-	-
合計	24	18	12	-33.3%	-50.0%
負債額 (単位: 百万円)	前年同期 2024年1～3月	前期 2024年10～12月	当期 2025年1～3月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	80	0	0	-	-100.0%
巣鴨	200	20	141	605.0%	-29.5%
西巣鴨	0	0	0	-	-
北大塚	0	0	0	-	-
南大塚	435	20	0	-100.0%	-100.0%
上池袋	0	0	0	-	-
東池袋	340	149	93	-37.6%	-72.6%
南池袋	564	440	36	-91.8%	-93.6%
西池袋	604	202	0	-100.0%	-100.0%
池袋	20	45	186	313.3%	830.0%
池袋本町	20	85	29	-65.9%	45.0%
雑司が谷	0	0	0	-	-
高田	450	0	10	-	-97.8%
目白	20	0	0	-	-100.0%
南長崎	0	163	0	-100.0%	-
長崎	10	0	0	-	-100.0%
千早	0	0	0	-	-
要町	10	0	0	-	-100.0%
高松	0	0	0	-	-
千川	0	0	0	-	-
合計	2,753	1,124	495	-56.0%	-82.0%

4. 主な倒産（負債額上位3社）

(負債単位: 百万円)

企業名	業種	負債額
(株)アドバンス	建物清掃ほか	90
久豊技研(株)	照明装置企画販売	77
(株)D&Cパートナーズグループ	整骨院・鍼灸院経営	63

東京都・豊島区の新設法人

出典：(株) 東京商工リサーチ

※新設法人数はデータ収集の関係により 1 四半期前の情報を掲載

「東京都」の新設法人について(2024 年 10～12 月)

1. 概況

2024 年 10～12 月の東京都内の新設法人数は 11,653 件で、前期比 1.7%減、前年同期比 2.2%減となった。業種別では、不動産業が前期比 4.3%増となった。

2. 業種別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2023年10～12月	2024年7～9月	2024年10～12月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	698	620	629	1.5%	-9.9%
卸売業	554	616	578	-6.2%	4.3%
小売業	858	809	839	3.7%	-2.2%
サービス業	3,910	3,949	3,891	-1.5%	-0.5%
建設業	584	410	412	0.5%	-29.5%
不動産業	1,284	1,274	1,329	4.3%	3.5%
情報通信業・運輸業	2,040	1,934	1,820	-5.9%	-10.8%
宿泊業・飲食サービス業	811	833	820	-1.6%	1.1%
その他	1,182	1,404	1,335	-4.9%	12.9%
合計	11,921	11,849	11,653	-1.7%	-2.2%

「豊島区」の新設法人について(2024 年 10～12 月)

1. 概況

2024 年 10～12 月の豊島区内の新設法人数は 354 件で、前期比 7.9%増、前年同期比 11.3%減となった。業種別では、建設業が前期比 100.0%増となった。地域別では、駒込、巣鴨、西巣鴨、西池袋、高松で、前期比・前年同期比ともに増となった。

2. 業種別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2023年10～12月	2024年7～9月	2024年10～12月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	20	16	19	18.8%	-5.0%
卸売業	25	23	23	0.0%	-8.0%
小売業	27	27	28	3.7%	3.7%
サービス業	140	102	131	28.4%	-6.4%
建設業	25	5	10	100.0%	-60.0%
不動産業	46	31	36	16.1%	-21.7%
情報通信業・運輸業	56	50	41	-18.0%	-26.8%
宿泊業・飲食サービス業	37	47	45	-4.3%	21.6%
その他	23	27	21	-22.2%	-8.7%
合計	399	328	354	7.9%	-11.3%

3. 地域別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2023年10～12月	2024年7～9月	2024年10～12月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	6	7	9	28.6%	50.0%
巣鴨	17	18	19	5.6%	11.8%
西巣鴨	7	3	15	400.0%	114.3%
北大塚	19	10	18	80.0%	-5.3%
南大塚	37	35	24	-31.4%	-35.1%
上池袋	12	6	8	33.3%	-33.3%
東池袋	75	75	70	-6.7%	-6.7%
南池袋	47	25	39	56.0%	-17.0%
西池袋	32	28	35	25.0%	9.4%
池袋	62	53	47	-11.3%	-24.2%
池袋本町	12	9	9	0.0%	-25.0%
雑司が谷	8	2	4	100.0%	-50.0%
高田	13	13	11	-15.4%	-15.4%
目白	12	12	6	-50.0%	-50.0%
南長崎	10	4	8	100.0%	-20.0%
長崎	7	7	6	-14.3%	-14.3%
千早	4	7	5	-28.6%	25.0%
要町	10	3	9	200.0%	-10.0%
高松	3	8	9	12.5%	200.0%
千川	6	3	3	0.0%	-50.0%
合計	399	328	354	7.9%	-11.3%

4. 代表者性別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2023年10～12月	2024年7～9月	2024年10～12月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
男性	344	287	298	3.8%	-13.4%
女性	54	37	56	51.4%	3.7%
法人代表	1	4	0	-100.0%	-100.0%
不明	0	0	0	-	-
合計	399	328	354	7.9%	-11.3%

特別調査「外国人・海外情勢と中小企業」(特別設問:2025 年内の賃上げ状況について)

問 1. 外国人との接触機会、ビジネス拡大の意向

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	外国人との接触機会				ビジネスチャンスを増やす意向				
	コロナ前を上回っている	コロナ前とほぼ同水準	コロナ前を下回っている	わからない	大いにある	どちらかというところがある	どちらかというところはない	まったくない	わからない
全体	19.5	35.7	2.7	42.2	4.3	35.1	25.4	17.8	16.2
製造業	13.6	31.8	2.3	52.3	2.3	27.3	18.2	25.0	22.7
卸売業	25.0	50.0	-	25.0	8.3	41.7	33.3	8.3	8.3
小売業	21.6	41.2	3.9	33.3	7.8	51.0	15.7	17.6	7.8
サービス業	27.0	21.6	5.4	45.9	2.7	27.0	37.8	16.2	16.2
建設業	8.3	29.2	-	62.5	-	20.8	37.5	16.7	25.0
不動産業	23.5	58.8	-	17.6	5.9	41.2	23.5	11.8	17.6

外国人との接触機会については、全体では「コロナ前を上回っている」が 19.5%となった。なお、「わからない」は 42.2%であった。

業種別では、「コロナ前を上回っている」はサービス業で 3 割近く、卸売業で 2 割半ばと比較的高くなった。「コロナ前とほぼ同水準」は不動産業で 6 割弱、卸売業で 5 割と半数以上を占めた。

外国人とのビジネスチャンスを増やす意向については、全体では「大いにある」「どちらかというところがある」を合わせた『ある』が 39.4%、「まったくない」と「どちらかというところはない」を合わせた『ない』が 43.2%、「わからない」が 16.2%となった。

業種別では、卸売業、小売業では『ある』、サービス業、建設業では『ない』が、それぞれ半数以上となった。

問 2. 外国人の雇用状況

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	外国人労働者を雇用している(外国人労働者の割合)						外国人労働者を雇用していない(理由)			
	50%以上	40%～50%	30%～40%	20%～30%	10%～20%	10%未満	人手が充足しており必要ない	受入負担(就労環境整備、コスト等)が重い	雇用方法が分からない、行政手続き負担が重い	コミュニケーションなどで心配がある
全体	0.5	-	1.1	0.5	2.1	4.3	52.9	11.2	4.3	23.0
製造業	-	-	-	-	-	6.8	50.0	20.5	4.5	18.2
卸売業	-	-	-	-	-	7.7	61.5	15.4	-	15.4
小売業	-	-	-	-	5.8	1.9	57.7	9.6	5.8	19.2
サービス業	2.7	-	5.4	2.7	2.7	5.4	40.5	10.8	2.7	27.0
建設業	-	-	-	-	-	4.2	41.7	4.2	8.3	41.7
不動産業	-	-	-	-	-	-	82.4	-	-	17.6

外国人の雇用状況について、全体では外国人労働者を雇用している企業は 8.5%で、うち「10%未満」が 4.3%であった。一方、外国人労働者を雇用していない企業は 91.4%で、雇用していない理由は「人手が充足しており必要ない」が 52.9%で最も高く、次いで「コミュニケーションなどで心配がある」が 23.0%、「受入負担(就労環境整備、コスト等)が重い」が 11.2%となった。

業種別では、サービス業で外国人を雇用している企業が 18.9%と他に比べ高く、外国人労働者の割合が 20%以上の企業が 1 割を超えた。外国人労働者を雇用していない理由については、すべての業種で「人手が充足しており必要ない」が 4 割を超え最も高く、建設業では「コミュニケーションなどで心配がある」も同率で最も高くなった。

問 3. 売上全体に占める外国向けの売上割合

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	外国向けの売上げがある(売上割合)						外国向けの売上げはない
	50%以上	40%～50%	30%～40%	20%～30%	10%～20%	10%未満	
全体	-	-	2.1	2.7	5.3	16.6	73.3
製造業	-	-	2.3	2.3	2.3	13.6	79.5
卸売業	-	-	-	-	-	38.5	61.5
小売業	-	-	1.9	5.8	13.5	25.0	53.8
サービス業	-	-	5.4	-	2.7	8.1	83.8
建設業	-	-	-	-	-	4.2	95.8
不動産業	-	-	-	5.9	5.9	17.6	70.6

売上全体に占める外国人もしくは外国企業向けの売上げについて、全体では「外国向けの売上げがある」が26.7%で、うち「10%未満」が16.6%と最も高くなった。一方、「外国向けの売上げがない」は73.3%であった。

業種別では、「外国向けの売上げがある」は小売業で4割半ば、卸売業で4割弱と比較的高く、どちらも「10%未満」が最も高かった。「外国向けの売上げはない」は建設業で9割半ば、サービス業で8割強を占めた。

問 4. 外国向けの売上げを増加させる取組みの状況

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	外国向けの取組みを行っている					外国向けの取組みを行っていない				
	製品・商品・サービス面の開発強化	営業力の強化	ネットや広告による情報発信	海外拠点の設置・強化	その他	国内だけで十分な売上げがある	何をすればいいのかわからない	人材が不足している	資金面で余裕がない	その他
全体	3.2	2.7	1.6	1.6	-	50.3	20.9	6.4	10.2	3.2
製造業	6.8	-	-	-	-	50.0	27.3	2.3	13.6	-
卸売業	-	7.7	7.7	-	-	46.2	7.7	7.7	15.4	7.7
小売業	3.8	5.8	-	3.8	-	44.2	26.9	7.7	7.7	-
サービス業	-	2.7	2.7	2.7	-	54.1	10.8	10.8	10.8	5.4
建設業	-	-	-	-	-	50.0	25.0	4.2	12.5	8.3
不動産業	5.9	-	5.9	-	-	64.7	11.8	5.9	-	5.9

外国向けの売上げを増加させるための取組みについて、全体では外国向けの取組みを行っている企業は9.1%で、取組みの内容は「製品・商品・サービス面の開発強化」が3.2%で最も高くなった。一方、外国向けの取組みを行っていない企業は91.0%で、取組みを行っていない理由は「国内だけで十分な売上げがある」が50.3%で最も高く、次いで「何をすればいいのかわからない」が20.9%となった。

業種別では、外国向けの取組みを行っている企業は、卸売業、小売業、不動産業で1割を超えた。取組みの内容については、卸売業で「営業力の強化」「ネットや広告による情報発信」が他に比べ高い割合となった。取組みを行っていない理由については、すべての業種で「国内だけで十分な売上げがある」が4割を超え最も高く、不動産業では6割半ばを占めた。製造業、小売業、建設業では「何をすればいいのかわからない」がいずれも2割台となった。

問 5. 特別設問：賃金引上げの実施状況

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	引上げる(賃金引上げ率)				引上げない(理由)					
	0%以上2%未満	2%以上4%未満	4%以上6%未満	6%以上	賃上げに見合う価格転嫁ができていない	同業や同地域内の他社が上げていない	今後の業績見通しが不透明	売上の低迷や伸び悩み	これまでに賃金を引上げ済み	自社に従業員はいない(家族経営など)
全体	16.7	13.4	3.8	2.2	16.1	2.2	17.2	4.3	8.6	15.6
製造業	16.3	11.6	2.3	2.3	14.0	-	20.9	7.0	11.6	14.0
卸売業	30.8	7.7	15.4	7.7	23.1	-	-	7.7	7.7	-
小売業	19.2	15.4	1.9	1.9	19.2	3.8	11.5	1.9	7.7	17.3
サービス業	5.4	18.9	-	2.7	18.9	2.7	18.9	5.4	5.4	21.6
建設業	12.5	12.5	4.2	-	12.5	-	25.0	4.2	16.7	12.5
不動産業	29.4	5.9	11.8	-	5.9	5.9	23.5	-	-	17.6

2025年中の賃金引上げの実施(予定含む)について、全体では『引上げる』と回答した企業が36.1%で、引上げ(予定)率は「0%以上2%未満」が16.7%で最も高くなった。また、『引上げない』と回答した企業は64.0%で、引上げない理由は「今後の業績見通しが不透明」が17.2%で最も高くなった。

業種別では、『引上げる』と回答した企業は卸売業で6割強、不動産業で5割近くと比較的高く、引上げ率はどちらも「0%以上2%未満」が3割前後で最も高くなった。『引上げない』と回答した企業はサービス業、建設業で7割強を占めた。引上げない理由については、建設業では「今後の業績見通しが不透明」が2割半ば、サービス業では「自社に従業員はいない(家族経営など)」が2割強で、比較的高い割合となった。

中小企業景況調査比較表

製造業 [2025 年 1～3 月期]

[今期の景況]

		全体		出版、印刷、製版、 製本業		一般、金型、電気、 輸送、精密機械	
		豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況		-18	-10	-15	-17	11	-5
売上額		-13	-3	-23	-8	5	1
受注残		-11	-4	-18	-7	3	1
収益		-12	-6	-13	-11	10	-2
販売価格		20	22	13	15	30	27
原材料価格		48	44	31	41	53	47
原材料在庫		0	3	3	4	-1	4
資金繰り		-15	-10	-14	-15	-12	-8
雇用	残業時間	-2	1	-10	0	10	2
	人手	-24	-15	-20	-10	-30	-16
同期比	売上額	-9	3	-10	0	-10	5
	収益	-11	-4	0	-6	10	3
経営上の問題点	① 原材料高	51	40	40	35	50	38
	② 利幅の縮小	29	17	30	23	10	15
	③ 売上の停滞・減少	27	35	10	42	20	34
	④ 人手不足	22	18	-	11	20	22
	⑤ 人件費の増加	11	13	10	14	-	13
重点経営施策	① 販路を広げる	51	53	40	63	50	53
	② 経費を節減する	40	45	40	48	10	44
	③ 人材を確保する	29	20	-	14	30	23
	④ 情報力を強化する	16	11	-	14	40	11
	⑤ 新製品・技術を開発する	13	9	10	10	-	10
借入の難易度		7	-4	0	-10	10	3

[来期の景況見通し]

業況		-7	-7	2	-18	14	-3
売上額		-6	-1	-11	-7	3	2
受注残		-8	-3	-8	-6	-2	0
収益		-14	-6	-11	-12	0	-4
販売価格		16	20	16	14	13	24
原材料価格		36	39	14	35	37	44
原材料在庫		1	2	-1	2	-1	4
資金繰り		-11	-10	-13	-15	-12	-7
雇用	残業時間	5	0	-10	-3	10	2
	人手	-29	-16	-20	-11	-30	-16

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

卸売業 [2025 年 1～3 月期]

[今期の景況]

		全体	
		豊島区	全都
業況		10	-6
売上額		15	3
収益		14	-5
販売価格		38	32
仕入価格		59	47
在庫		10	7
資金繰り		8	-7
雇用	残業時間	0	1
	人手	-23	-18
同期比	売上額	8	10
	収益	0	0
経営上の問題点	販売価格	62	37
	① 売上の停滞・減少	54	34
	② 仕入先からの値上げ要請	39	25
	③ 販売商品の不足	23	6
	④ 利幅の縮小	23	22
	⑤ 為替レートの変動	15	10
重点経営施策	① 販路を広げる	77	60
	② 情報力を強化する	54	18
	③ 品揃えを充実する	31	11
	④ 経費を節減する	31	41
	⑤ 提携先を見つける	15	6
借入の難易度		0	-2

[来期の景況見通し]

業況		24	-5
売上額		15	3
収益		0	-2
販売価格		48	28
仕入価格		62	42
在庫		4	5
資金繰り		-1	-8
雇用	残業時間	0	2
	人手	-23	-17

- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業 [2025 年 1～3 月期]

[今期の景況]

	全体		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品	
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況	1	-14	-7	-9	-4	-15	-28	-24
売上額	10	-1	17	8	1	0	47	-8
収益	2	-11	10	-5	2	-12	7	-16
販売価格	21	31	19	36	35	38	21	22
仕入価格	36	44	33	61	43	47	69	38
在庫	6	3	-4	6	9	0	32	8
資金繰り	-8	-11	-34	-16	-7	-11	35	-17
雇用	2	-1	0	0	0	-1	0	-5
残業時間	-12	-12	-22	-16	0	-14	-20	-9
同期比	14	5	22	17	19	8	20	-5
売上額	2	-7	22	2	6	-9	-20	-15
収益	25	36	22	39	31	43	40	30
販売価格	29	13	44	12	38	13	20	16
① 商店街の集客力の低下	25	17	44	15	25	17	-	10
② 同業者間の競争の激化	23	24	44	38	25	25	20	18
③ 仕入先からの値上げ要請	23	30	22	35	19	26	20	40
④ 売上の停滞・減少	21	18	33	22	19	19	40	14
⑤ 利幅の縮小	42	44	56	54	38	46	60	32
① 経費を節減する	29	11	11	9	31	12	40	13
② 商店街事業を活性化させる	27	21	33	21	19	19	20	22
③ 宣伝・広告を強化する	21	25	11	15	25	26	60	37
④ 品揃えを改善する	10	14	-	8	25	16	-	16
⑤ 売れ筋商品を取り扱う								
借入の難易度	0	-5	0	-9	0	-7	0	-17

[来期の景況見通し]

業況	3	-13	-7	-9	-6	-13	0	-20
売上額	-1	-1	-7	8	-2	0	-7	-9
収益	-10	-9	-11	-4	-12	-11	3	-14
販売価格	24	26	11	29	37	33	18	18
仕入価格	37	40	17	54	51	44	39	35
在庫	5	1	-4	5	10	-2	28	6
資金繰り	-8	-10	-35	-13	-8	-12	34	-11
雇用	2	0	0	4	0	0	0	-4
残業時間	-10	-12	-22	-16	0	-13	-20	-10

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
 * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業 [2025 年 1～3 月期]

[今期の景況]

		全体		理容業		洗濯業		美容業	
		豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況		1	-3	6	-4	-20	-27	-4	-15
売上額		0	5	-24	-4	-12	-9	-42	-3
収益		-10	-3	-28	-12	-53	-25	-3	-6
料金価格		22	22	0	8	55	20	5	20
材料価格		37	39	31	33	63	50	5	44
資金繰り		-4	-7	-3	-5	-39	-20	10	-14
雇用	残業時間	0	1	0	1	-20	-5	0	-3
	人手	-22	-26	0	-5	-20	-8	0	-15
同期比	売上額	11	12	-33	-4	20	-5	0	3
	収益	-3	2	-33	-9	-60	-21	0	-7
経営上の問題点									
	① 人手不足	32	28	-	4	40	18	-	18
	② 売上の停滞・減少	32	26	50	30	60	42	-	34
	③ 材料価格の上昇	24	25	17	31	60	38	-	32
	④ 同業者間の競争の激化	22	22	50	24	40	29	-	23
	⑤ 利幅の縮小	19	14	33	13	20	16	-	9
重点経営施策									
	① 販路を広げる	35	37	33	17	40	35	-	18
	② 人材を確保する	27	26	17	4	20	10	-	17
	③ 宣伝・広告を強化する	27	17	67	25	40	21	-	36
	④ 経費を節減する	27	41	67	45	20	59	50	43
	⑤ 技術力を強化する	11	10	-	8	20	6	-	12
借入の難易度		-3	-4	0	-8	-50	-13	0	-18

[来期の景況見通し]

業況		-10	-1	-4	-6	-38	-26	3	-10
売上額		-15	4	0	-6	-27	-12	-39	-4
収益		-12	-2	10	-12	-53	-25	5	-9
料金価格		20	20	15	8	35	22	3	16
材料価格		38	35	31	25	61	50	2	37
資金繰り		-1	-6	-2	-4	-38	-20	10	-14
雇用	残業時間	-5	0	0	-2	-20	-1	0	-1
	人手	-22	-27	0	-5	-20	-14	0	-14

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
 * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業 [2025 年 1～3 月期]

[今期の景況]

		全体	
		豊島区	全都
業況		6	10
売上額		14	14
受注残		20	11
施工高		21	18
収益		6	5
請負価格		27	27
材料価格		58	54
在庫		-3	-1
資金繰り		1	1
雇用	残業時間	8	2
	人手	-42	-35
同期比	売上額	13	20
	収益	0	8
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	67	55
	② 人手不足	38	42
	③ 売上の停滞・減少	25	17
	④ 同業者間の競争の激化	17	15
	⑤ 人件費の増加	13	18
重点経営施策	① 販路を広げる	46	37
	② 経費を節減する	42	41
	③ 人材を確保する	38	43
	④ 技術力を高める	25	18
	⑤ 情報力を強化する	13	14
借入の難易度		9	6

[来期の景況見通し]

業況		10	11
売上額		16	14
受注残		18	11
施工高		20	15
収益		4	6
請負価格		28	24
材料価格		42	49
在庫		-4	-1
資金繰り		1	0
雇用	残業時間	13	1
	人手	-33	-36

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

不動産業 [2025 年 1～3 月期]

[今期の景況]

		全体	
		豊島区	全都
業況		3	8
売上額		18	10
収益		16	6
販売価格		8	24
仕入価格		17	32
在庫		-11	-9
資金繰り		-8	0
雇用	残業時間	-6	0
	人手	-6	-12
同期比	売上額	6	13
	収益	6	9
経営上の問題点	① 商品物件の高騰	53	35
	② 商品物件の不足	47	26
	③ 売上の停滞・減少	24	16
	④ 利幅の縮小	18	18
	⑤ 代金回収の悪化	12	2
重点経営施策	① 情報力を強化する	35	39
	② 経費を節減する	35	27
	③ 宣伝・広告を強化する	24	20
	④ 販路を広げる	24	30
	⑤ 不動産の有効活用を図る	18	12
借入の難易度		29	3

[来期の景況見通し]

業況		0	5
売上額		-5	7
収益		-9	3
販売価格		0	23
仕入価格		20	29
在庫		-8	-8
資金繰り		-11	0
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-6	-11

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中 小 企 業 景 況 調 査 転記表

製 造 業 [2025 年 1～3 月期]

調査期		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		対	2025年
項 目		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期
業 況	良 い	14.0	6.3	13.0	14.3	10.0	15.2	17.0	8.5	20.0	21.7	8.7	15.6	15.2	12.2	6.7	15.6		13.3
	普 通	58.0	70.8	63.1	63.3	62.0	69.6	61.7	68.1	57.8	63.1	65.2	66.6	67.4	73.2	68.9	64.4		71.1
	悪 い	28.0	22.9	23.9	22.4	28.0	15.2	21.3	23.4	22.2	15.2	26.1	17.8	17.4	14.6	24.4	20.0		15.6
	D・I	-14.0	-16.6	-10.9	-8.1	-18.0	0.0	-4.3	-14.9	-2.2	6.5	-17.4	-2.2	-2.2	-2.4	-17.7	-4.4		-2.3
	修 正 値	-11.9	-14.5	-13.1	-1.6	-18.7	-4.9	-5.2	-17.6	-1.1	4.8	-16.6	3.6	-5.1	-7.1	-18.3	-7.5	-13.2	-6.6
	傾 向 値	-21.2	-8.1	-17.5		-15.7		-13.6		-10.3		-9.7		-8.5		-8.2			
売 上 額	増 加	18.0	8.2	13.0	20.0	12.0	17.4	23.4	8.2	13.3	19.1	13.0	13.3	17.4	17.4	15.6	10.9		15.6
	変 ら ず	52.0	75.5	58.7	56.0	62.0	65.2	57.5	71.4	64.5	72.4	65.3	71.1	71.7	73.9	62.2	73.9		71.1
	減 少	30.0	16.3	28.3	24.0	26.0	17.4	19.1	20.4	22.2	8.5	21.7	15.6	10.9	8.7	22.2	15.2		13.3
	D・I	-12.0	-8.1	-15.3	-4.0	-14.0	0.0	4.3	-12.2	-8.9	10.6	-8.7	-2.3	6.5	8.7	-6.6	-4.3		2.3
	修 正 値	-10.8	-12.0	-14.7	1.6	-13.8	-0.9	-1.7	-14.0	-6.5	2.5	-6.1	3.9	3.0	6.7	-12.7	-4.7	-15.7	-5.8
	傾 向 値	-13.7		-11.4		-11.1		-10.6		-8.9		-7.7		-4.3		-3.1			
受 注 残	増 加	12.0	4.1	8.7	10.0	6.0	13.0	12.8	4.1	11.1	10.6	8.7	8.9	2.2	8.7	6.7	2.2		6.7
	変 ら ず	68.0	81.6	76.1	74.0	78.0	78.3	76.6	83.7	68.9	83.0	78.3	73.3	86.9	82.6	80.0	89.1		82.2
	減 少	20.0	14.3	15.2	16.0	16.0	8.7	10.6	12.2	20.0	6.4	13.0	17.8	10.9	8.7	13.3	8.7		11.1
	D・I	-8.0	-10.2	-6.5	-6.0	-10.0	4.3	2.2	-8.1	-8.9	4.2	-4.3	-8.9	-8.7	0.0	-6.6	-6.5		-4.4
	修 正 値	-4.6	-11.4	-5.7	-3.7	-11.3	3.6	-2.9	-8.0	-5.6	0.3	-3.3	-6.6	-8.9	-1.5	-10.9	-5.7	-2.0	-8.1
	傾 向 値	-7.2		-6.4		-6.7		-6.4		-5.7		-5.5		-5.1		-6.0			
収 益	増 加	14.0	4.1	8.7	12.0	8.0	8.7	6.4	6.1	13.3	10.6	10.9	13.3	10.9	13.0	13.3	8.7		8.9
	変 ら ず	58.0	73.5	54.3	58.0	66.0	67.4	61.7	65.3	55.6	68.1	54.3	62.3	69.5	63.1	62.3	69.6		71.1
	減 少	28.0	22.4	37.0	30.0	26.0	23.9	31.9	28.6	31.1	21.3	34.8	24.4	19.6	23.9	24.4	21.7		20.0
	D・I	-14.0	-18.3	-28.3	-18.0	-18.0	-15.2	-25.5	-22.5	-17.8	-10.7	-23.9	-11.1	-8.7	-10.9	-11.1	-13.0		-11.1
	修 正 値	-12.9	-18.7	-26.8	-12.0	-19.7	-16.5	-23.9	-23.6	-18.1	-13.3	-21.0	-6.0	-12.3	-13.0	-11.5	-15.1	0.8	-13.9
	傾 向 値	-18.9		-18.2		-18.7		-20.0		-21.9		-21.9		-20.1		-17.2			
価 格 動 向	販 売 価 格	6.0	0.0	17.4	0.0	14.0	13.1	19.2	16.3	15.5	19.2	17.4	17.8	17.4	17.4	24.4	8.7		20.0
	“ 修 正 値	4.6	-0.6	14.1	2.2	13.0	9.1	16.7	12.8	15.0	15.8	14.6	19.4	16.6	13.8	19.5	7.5	2.9	15.8
	“ 傾 向 値	5.2		7.3		10.2		12.8		15.3		16.5		17.0		18.0			
	原 材 料 価 格	42.0	32.6	49.9	26.0	44.0	43.5	44.6	36.8	49.0	40.4	54.4	46.8	47.8	45.7	53.3	39.1		37.8
	“ 修 正 値	39.2	29.5	46.5	25.5	43.3	39.5	40.9	36.9	45.7	35.9	48.5	44.5	46.9	39.3	48.3	38.8	1.4	35.5
	“ 傾 向 値	41.7		44.1		45.7		45.7		46.0		47.4		48.5		50.0			
在 資 庫 金 ・ 繰 り	原材料在庫数 量	2.0	0.0	-2.1	0.0	-6.0	-4.4	2.1	-4.1	-2.2	4.2	-2.1	-2.2	2.2	-4.3	0.0	2.2		2.2
	“ 修 正 値	1.8	0.5	-1.6	0.3	-5.9	-4.2	2.8	-3.8	-2.1	3.3	-1.8	-1.7	1.6	-3.5	0.3	1.8	-1.3	1.0
	資 金 繰 り	-16.0	-10.2	-21.8	-16.0	-12.0	-19.6	-10.6	-10.2	-11.2	-10.6	-6.6	-8.9	-11.2	-6.6	-13.4	-13.4		-8.9
	“ 修 正 値	-13.1	-10.6	-20.9	-12.2	-12.9	-20.1	-12.4	-11.0	-8.1	-12.4	-5.0	-4.7	-12.1	-6.7	-14.6	-14.0	-2.5	-10.7
前 同 年 期 比	売 上 額	-2.0		-13.0		-18.0		-4.3		-6.6		-8.7		6.6		-8.8			
	収 益	-10.0		-37.0		-22.0		-27.6		-28.9		-28.3		-13.0		-11.1			
雇 用	残 業 時 間	8.0	-2.1	0.0	0.0	-10.0	0.0	0.0	-14.0	-2.2	0.0	-2.2	-2.2	2.2	0.0	-2.3	0.0		4.5
	人 手	-14.0	-14.3	-8.7	-14.0	-12.0	-8.7	-12.8	-12.0	-15.6	-12.8	-28.2	-15.6	-21.7	-26.1	-24.4	-23.9		-28.9
借 入 金	借入をした (%)	16.0	10.2	13.0	12.0	18.0	15.2	12.8	8.2	15.6	6.4	17.4	8.9	10.9	17.4	15.6	13.0		8.9
	借入をしない (%)	84.0	89.8	87.0	88.0	82.0	84.8	87.2	91.8	84.4	93.6	82.6	91.1	89.1	82.6	84.4	87.0		91.1
	借 入 難 易 度	2.4		0.0		-6.9		14.0		10.2		6.9		9.3		7.0			
有効回答事業所数		50		46		50		47		46		46		46		45			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

調査期		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		対	2025年
項 目		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.1	-6.1	-2.3	-2.1	0.0	-6.7	-4.3	2.0	0.0	-4.3	-11.1	0.0	-4.5	-4.5	-8.9	-2.2		-6.7
	実施した・予定あり	14.3	12.5	22.2	10.6	14.0	18.2	11.1	18.0	11.6	13.0	11.6	9.1	15.6	11.4	22.2	15.9		16.3
	事業用土地・建物	-	16.7	20.0	20.0	14.3	25.0	-	22.2	20.0	-	-	50.0	-	-	10.0	-		14.3
	機械・設備の新・増設	42.9	33.3	30.0	40.0	28.6	25.0	40.0	11.1	40.0	16.7	-	-	14.3	20.0	20.0	14.3		28.6
	機械・設備の更改	71.4	50.0	80.0	60.0	85.7	62.5	80.0	66.7	60.0	83.3	80.0	50.0	28.6	80.0	10.0	28.6		28.6
	事務機器	28.6	33.3	20.0	20.0	14.3	12.5	-	11.1	-	16.7	20.0	-	42.9	40.0	30.0	42.9		57.1
	車両	-	16.7	10.0	-	28.6	25.0	-	33.3	20.0	16.7	-	-	28.6	20.0	20.0	28.6		-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0	-		-
	実施しない・予定なし	85.7	87.5	77.8	89.4	86.0	81.8	88.9	82.0	88.4	87.0	88.4	90.9	84.4	88.6	77.8	84.1		83.7
	売上の停滞・減少	34.0		28.3		32.0		27.7		28.3		32.6		26.1		26.7			
経営上の問題点(%)	人手不足	16.0		13.0		8.0		19.1		17.4		23.9		26.1		22.2			
	大手企業との競争の激化	4.0		4.3		-		2.1		2.2		-		2.2		-			
	同業者間の競争の激化	22.0		17.4		8.0		14.9		10.9		6.5		6.5		8.9			
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	輸入製品との競争の激化	-		2.2		2.0		-		-		-		-		-			
	合理化の不足	6.0		4.3		2.0		4.3		-		2.2		2.2		2.2			
	利幅の縮小	18.0		4.3		16.0		27.7		23.9		23.9		17.4		28.9			
	原材料高	50.0		60.9		56.0		59.6		50.0		47.8		54.3		51.1			
	販売納入先からの値下げ要請	4.0		-		6.0		2.1		2.2		2.2		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	18.0		13.0		14.0		10.6		10.9		13.0		6.5		8.9			
	人件費の増加	10.0		17.4		20.0		14.9		10.9		13.0		8.7		11.1			
	人件費以外の経費の増加	6.0		8.7		12.0		6.4		4.3		-		4.3		2.2			
	工場・機械の狭小・老朽化	8.0		13.0		8.0		12.8		8.7		8.7		10.9		6.7			
	生産能力の不足	4.0		4.3		6.0		6.4		4.3		4.3		4.3		4.4			
	下請の確保難	-		-		-		-		-		2.2		2.2		2.2			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		2.2		2.0		-		-		-		-		-			
	天候の不順	2.0		2.2		2.0		-		-		4.3		-		-			
	地場産業の衰退	4.0		2.2		2.0		-		-		-		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
重点経営施策(%)	為替レートの変動	2.0		4.3		4.0		2.1		2.2		2.2		2.2		2.2			
	その他	-		-		2.0		-		-		-		-		-			
	問題なし	8.0		6.5		6.0		8.5		15.2		13.0		8.7		20.0			
	販路を広げる	54.0		54.3		58.0		55.3		47.8		58.7		52.2		51.1			
	経費を節減する	52.0		54.3		40.0		38.3		32.6		34.8		39.1		40.0			
	情報力を強化する	14.0		21.7		24.0		10.6		6.5		10.9		17.4		15.6			
	新製品・技術を開発する	10.0		19.6		14.0		14.9		8.7		15.2		10.9		13.3			
	不採算部門を整理・縮小する	6.0		6.5		4.0		4.3		4.3		4.3		4.3		4.4			
	提携先を見つける	6.0		6.5		8.0		10.6		13.0		8.7		8.7		8.9			
	機械化を推進する	8.0		4.3		4.0		8.5		6.5		2.2		2.2		4.4			
	人材を確保する	16.0		13.0		24.0		21.3		21.7		23.9		28.3		28.9			
	パート化を図る	-		-		-		2.1		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	4.0		4.3		8.0		8.5		6.5		2.2		4.3		2.2			
	労働条件を改善する	4.0		4.3		-		-		2.2		-		2.2		6.7			
	工場・機械を増設・移転する	-		2.2		-		-		4.3		2.2		2.2		-			
	不動産の有効活用を図る	4.0		4.3		6.0		2.1		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		2.2		-		-			
	特になし	12.0		8.7		6.0		12.8		15.2		10.9		10.9		20.0			
有効回答事業所数		50		46		50		47		46		46		46		45			

卸 売 業 [2025 年 1～3 月期]

調査期		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		対	2025年
項 目		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前	4月～6月期
業 況	良 い	25.0	20.0	18.2	16.7	27.3	36.3	16.7	27.3	8.3	25.0	30.8	41.7	30.8	23.1	23.1	23.1		30.8
	普 通	33.3	30.0	36.4	58.3	54.5	27.3	66.6	63.6	33.3	50.0	53.8	33.3	53.8	53.8	61.5	61.5		61.5
	悪 い	41.7	50.0	45.4	25.0	18.2	36.4	16.7	9.1	58.4	25.0	15.4	25.0	15.4	23.1	15.4	15.4		7.7
	D・I	-16.7	-30.0	-27.2	-8.3	9.1	-0.1	0.0	18.2	-50.1	0.0	15.4	16.7	15.4	0.0	7.7	7.7		23.1
	修 正 値	-3.8	-25.6	-26.7	4.2	-0.1	0.4	8.1	5.4	-35.1	4.8	6.1	27.8	-3.9	3.5	10.2	-6.1	14.1	23.7
	傾 向 値	-25.4		-25.4		-23.3		-13.7		-12.9		-11.7		-5.6		-3.9			
売 上 額	増 加	50.0	30.0	9.1	16.7	27.3	36.3	16.7	27.3	33.4	50.0	46.1	25.0	46.1	30.8	23.1	46.1		38.5
	変 ら ず	33.3	50.0	54.5	50.0	45.4	27.3	41.6	63.6	33.3	33.3	30.8	41.7	38.5	61.5	53.8	38.5		46.1
	減 少	16.7	20.0	36.4	33.3	27.3	36.4	41.7	9.1	33.3	16.7	23.1	33.3	15.4	7.7	23.1	15.4		15.4
	D・I	33.3	10.0	-27.3	-16.6	0.0	-0.1	-25.0	18.2	0.1	33.3	23.0	-8.3	30.7	23.1	0.0	30.7		23.1
	修 正 値	23.9	15.8	-20.4	-13.5	-3.0	3.2	-11.1	7.9	-6.4	33.4	18.0	-2.6	16.7	22.6	15.2	16.7	-1.5	14.6
	傾 向 値	1.6		2.4		-1.0		-2.9		-8.9		-6.8		3.4		10.3			
収 益	増 加	25.0	20.0	9.1	16.7	27.3	27.3	16.7	36.4	33.3	33.3	53.8	25.0	46.1	38.5	23.1	38.5		23.1
	変 ら ず	33.3	50.0	63.6	58.3	45.4	54.5	50.0	54.5	50.0	41.7	30.8	50.0	38.5	53.8	53.8	53.8		53.8
	減 少	41.7	30.0	27.3	25.0	27.3	18.2	33.3	9.1	16.7	25.0	15.4	25.0	15.4	7.7	23.1	7.7		23.1
	D・I	-16.7	-10.0	-18.2	-8.3	0.0	9.1	-16.6	27.3	16.6	8.3	38.4	0.0	30.7	30.8	0.0	30.8		0.0
	修 正 値	-12.5	-11.9	-21.4	-7.3	-0.8	11.9	-8.3	19.8	17.9	6.7	19.7	1.7	22.0	26.1	14.2	21.1	-7.8	-0.2
	傾 向 値	-25.7		-27.8		-24.4		-15.8		-8.7		2.5		13.4		19.4			
価 格 動 向	販 売 価 格	41.7	50.0	27.2	33.4	54.5	54.5	33.4	36.3	24.9	25.0	30.7	16.6	30.8	30.8	38.4	46.2		53.8
	〃 修 正 値	33.2	47.3	27.6	28.6	50.6	50.0	35.4	36.6	20.1	23.2	29.9	14.2	26.4	23.5	38.0	44.0	11.6	47.7
	〃 傾 向 値	45.5		42.5		42.2		41.3		37.1		35.4		32.9		30.6			
	仕 入 価 格	91.7	70.0	27.3	50.1	63.6	45.4	50.1	63.6	58.4	58.3	61.5	58.4	69.2	53.8	53.8	61.5		76.9
	〃 修 正 値	74.4	62.8	30.6	50.9	58.1	44.4	57.7	59.6	42.3	50.2	61.7	57.0	62.5	50.0	58.9	58.5	-3.6	61.7
	〃 傾 向 値	67.4		65.7		59.3		58.2		54.0		54.1		59.1		60.3			
在 資 庫 金 ・ 繰 り	在 庫 数 量	0.0	20.0	0.0	-8.4	18.2	9.1	8.4	18.2	0.0	8.3	15.4	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0		7.7
	〃 修 正 値	-3.9	18.0	-0.5	-10.0	18.8	11.1	9.5	16.8	-2.6	5.9	13.7	-1.0	0.7	10.2	9.9	-1.1	9.2	4.3
	資 金 繰 り	8.3	11.1	0.0	8.3	9.1	9.1	0.0	0.0	16.7	0.0	23.1	16.7	7.7	15.4	8.3	0.0		0.0
	〃 修 正 値	15.8	9.2	1.9	13.5	5.8	12.9	0.8	-1.4	22.1	-1.1	20.9	18.7	6.0	16.7	8.3	1.7	2.3	-1.0
前 同 年 期 比	売 上 額	41.6		0.0		-18.2		-25.0		-41.6		7.6		15.3		7.6			
	収 益	-8.3		-18.2		-27.2		-33.3		-16.7		38.4		30.7		0.0			
	販 売 価 格	24.9		45.5		72.7		33.4		58.3		30.8		15.4		61.5			
雇 用	残 業 時 間	8.3	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	-8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	人	-50.0	-30.0	-36.4	-25.0	-27.3	-27.3	-33.3	-20.0	-33.3	-25.0	-23.1	-33.3	-15.4	-23.1	-23.1	-7.7		-23.1
借 入 金	借入をした (%)	33.3	20.0	36.4	25.0	45.5	18.2	41.7	27.3	33.3	33.3	30.8	16.7	15.4	30.8	30.8	38.5		30.8
	借入をしない(%)	66.7	80.0	63.6	75.0	54.5	81.8	58.3	72.7	66.7	66.7	69.2	83.3	84.6	69.2	69.2	61.5		69.2
	借入 難易度	0.0		20.0		30.0		9.1		20.0		0.0		0.0		0.0			
有効回答事業所数		12		11		11		12		12		13		13		13			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

調査期		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		対	2025年
項 目		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	-9.1	-8.3	0.0	-9.1	-8.3	0.0	0.0	-8.3	0.0	0.0	-7.7	0.0	-7.7	-7.7		-15.4
	実 施 し た	16.7	10.0	9.1	8.3	9.1	0.0	16.7	20.0	16.7	16.7	38.5	0.0	15.4	30.8	15.4	15.4		23.1
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の更改	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	50.0	25.0	-	-		-
	事務機器	-	-	100.0	-	-	-	50.0	50.0	-	-	80.0	-	100.0	-	50.0	-		33.3
	車両	-	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	100.0	50.0	-	-	-	75.0	50.0	100.0		33.3
	その他	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		33.3
	実施しない	83.3	90.0	90.9	91.7	90.9	100.0	83.3	80.0	83.3	83.3	61.5	100.0	84.6	69.2	84.6	84.6		76.9
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	33.3		45.5		27.3		58.3		41.7		38.5		38.5		53.8			
	人手不足	33.3		9.1		27.3		16.7		33.3		15.4		15.4		15.4			
	同業者間の競争の激化	25.0		18.2		27.3		-		-		7.7		15.4		15.4			
	輸入品との競争の激化	16.7		-		18.2		-		8.3		7.7		-		7.7			
	流通経路の変化による競争の激化	8.3		-		-		-		-		7.7		7.7		-			
	合理化の不足	16.7		27.3		9.1		8.3		8.3		7.7		-		7.7			
	小口注文・多頻度配送の増加	-		-		9.1		-		8.3		7.7		-		15.4			
	利幅の縮小	16.7		45.5		18.2		25.0		25.0		23.1		23.1		23.1			
	取扱商品の陳腐化	-		-		-		-		8.3		-		-		-			
	販売商品の不足	8.3		-		-		25.0		-		-		7.7		23.1			
	販売納入先からの値下げ要請	16.7		18.2		9.1		16.7		8.3		15.4		7.7		15.4			
	仕入先からの値上げ要請	33.3		18.2		18.2		33.3		25.0		23.1		30.8		38.5			
	人件費の増加	16.7		18.2		9.1		16.7		16.7		15.4		7.7		15.4			
	人件費以外の経費の増加	8.3		-		-		8.3		-		-		-		-			
	取引先の減少	-		9.1		9.1		16.7		16.7		23.1		-		-			
	店舗の狭小・老朽化	8.3		-		-		-		-		-		-		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		8.3		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	為替レートの変動	25.0		27.3		18.2		16.7		16.7		23.1		23.1		15.4			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		9.1		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	問題なし	-		9.1		-		-		-		-		15.4		-			
重点経営施策(%)	販路を広げる	58.3		72.7		63.6		83.3		50.0		69.2		69.2		76.9			
	経費を削減する	50.0		27.3		45.5		33.3		25.0		30.8		30.8		30.8			
	品揃えを充実する	25.0		-		9.1		16.7		25.0		15.4		7.7		30.8			
	情報力を強化する	50.0		36.4		54.5		33.3		33.3		38.5		46.2		53.8			
	新しい事業を始める	8.3		36.4		18.2		8.3		8.3		15.4		15.4		15.4			
	提携先を見つける	16.7		9.1		-		25.0		16.7		15.4		23.1		15.4			
	機械化を推進する	-		9.1		-		-		-		-		-		-			
	人材を確保する	50.0		9.1		18.2		8.3		16.7		7.7		7.7		-			
	パート化を図る	-		9.1		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	-		9.1		-		8.3		-		-		-		-			
	流通経路の見直しをする	-		9.1		18.2		16.7		16.7		7.7		-		-			
	取引先を支援する	-		-		-		8.3		8.3		-		-		-			
	輸入品の取扱いを増やす	8.3		-		-		-		-		-		-		7.7			
	労働条件を改善する	-		-		9.1		8.3		-		-		7.7		-			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		8.3		-		-		-			
	特になし	-		9.1		-		-		8.3		7.7		15.4		7.7			
有効回答事業所数		12		11		11		12		12		13		13		13			

小 売 業 [2025 年 1～3 月期]

調査期		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		対	2025年
項 目		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期
業 況	良 い	6.0	4.1	13.7	6.0	5.8	15.7	17.6	1.9	17.3	11.8	9.6	17.3	15.4	13.5	13.5	11.8		11.5
	普 通	78.0	71.4	72.6	80.0	78.8	70.6	66.7	80.8	69.2	72.5	78.9	69.2	73.1	75.0	71.1	74.5		78.9
	悪 い	16.0	24.5	13.7	14.0	15.4	13.7	15.7	17.3	13.5	15.7	11.5	13.5	11.5	11.5	15.4	13.7		9.6
	D・I	-10.0	-20.4	0.0	-8.0	-9.6	2.0	1.9	-15.4	3.8	-3.9	-1.9	3.8	3.9	2.0	-1.9	-1.9		1.9
	修 正 値	-8.1	-17.4	-5.2	-6.3	-12.1	-1.8	4.9	-17.5	4.1	-1.4	-4.7	4.1	1.1	-0.2	0.8	-3.6	-0.3	2.5
	傾 向 値	-24.5		-18.5		-12.9		-7.7		-2.7		-1.2		0.2		1.5			
売 上 額	増 加	8.0	6.1	11.8	4.0	9.6	11.8	21.6	7.7	25.0	18.0	23.1	21.2	19.2	13.5	21.2	11.5		13.5
	変 ら ず	84.0	77.6	80.4	86.0	80.8	78.4	66.6	82.7	61.5	70.0	63.4	67.3	73.1	75.0	65.3	77.0		75.0
	減 少	8.0	16.3	7.8	10.0	9.6	9.8	11.8	9.6	13.5	12.0	13.5	11.5	7.7	11.5	13.5	11.5		11.5
	D・I	0.0	-10.2	4.0	-6.0	0.0	2.0	9.8	-1.9	11.5	6.0	9.6	9.7	11.5	2.0	7.7	0.0		2.0
	修 正 値	-1.5	-11.7	1.3	-3.3	-3.4	2.6	11.0	-6.8	7.6	3.0	6.7	10.8	7.6	3.1	10.3	-3.4	2.7	-1.4
	傾 向 値	-16.6		-10.5		-5.0		0.2		4.9		7.0		9.2		10.3			
収 益	増 加	8.0	6.1	7.8	4.0	7.7	7.8	13.7	3.8	15.4	10.0	13.5	9.6	19.2	11.5	9.6	7.7		3.8
	変 ら ず	84.0	73.5	82.4	86.0	78.8	76.5	74.5	78.9	71.1	76.0	75.0	76.9	69.3	78.9	78.9	80.8		84.7
	減 少	8.0	20.4	9.8	10.0	13.5	15.7	11.8	17.3	13.5	14.0	11.5	13.5	11.5	9.6	11.5	11.5		11.5
	D・I	0.0	-14.3	-2.0	-6.0	-5.8	-7.9	1.9	-13.5	1.9	-4.0	2.0	-3.9	7.7	1.9	-1.9	-3.8		-7.7
	修 正 値	-2.2	-16.1	-4.7	-6.0	-7.3	-5.5	4.1	-15.9	-1.8	-5.8	-0.6	-4.2	5.3	2.9	1.8	-5.9	-3.5	-9.5
	傾 向 値	-18.1		-12.7		-8.4		-4.2		-1.2		-0.5		1.7		2.9			
価 格 動 向	販 売 価 格	16.0	10.2	25.5	18.0	11.5	19.6	21.6	11.5	13.4	16.0	19.2	11.5	21.2	21.2	23.0	19.3		25.0
	〃 修 正 値	13.9	9.9	20.9	13.8	13.2	17.4	21.1	12.5	13.3	16.6	14.1	9.1	22.5	17.8	21.1	20.1	-1.4	23.8
	〃 傾 向 値	11.0		13.7		15.8		17.5		18.3		17.2		17.6		19.0			
	仕 入 価 格	36.0	20.4	35.3	30.0	15.4	33.4	23.5	21.1	28.8	18.0	40.4	25.0	34.7	30.8	40.4	30.8		40.4
	〃 修 正 値	34.1	17.0	34.6	28.1	19.2	31.8	20.3	22.8	26.3	17.4	36.8	24.0	37.6	28.4	36.3	30.0	-1.3	37.0
	〃 傾 向 値	24.3		28.4		29.2		27.9		26.7		26.4		29.4		34.0			
資 金 繰 り 在 庫 ・	在 庫 数 量	4.0	-2.1	3.9	2.0	1.9	-3.9	3.9	-3.9	0.0	4.0	1.9	-3.8	3.8	0.0	5.8	3.8		5.8
	〃 修 正 値	4.3	-1.0	3.1	1.5	1.4	-5.2	4.6	-3.1	0.8	4.9	1.4	-3.7	3.3	-0.8	5.6	3.9	2.3	5.3
	資 金 繰 り	-14.0	-16.7	-5.8	-18.0	-15.4	-19.6	-5.9	-15.4	-7.7	-12.3	-7.7	-7.7	-1.9	-11.5	-7.7	-3.8		-5.7
	〃 修 正 値	-12.4	-17.6	-7.6	-16.3	-15.1	-18.9	-7.7	-15.8	-6.1	-14.4	-9.2	-6.6	-1.5	-10.2	-8.4	-5.3	-6.9	-8.3
前 同 期 比	売 上 額	4.0		3.9		2.0		19.7		17.3		9.6		17.3		13.5			
	収 益	-2.0		-9.8		-9.6		7.8		3.8		7.7		9.6		2.0			
	販 売 価 格	16.0		29.4		17.4		25.5		15.4		23.5		21.2		25.0			
雇 用	残 業 時 間	0.0	0.0	7.8	0.0	0.0	5.9	3.9	0.0	3.9	0.0	3.9	0.0	3.8	1.9	1.9	0.0		1.9
	人 手	-14.0	-6.0	-7.9	-12.0	-9.6	-11.7	-9.8	-7.7	-11.5	-9.8	-11.5	-11.5	-13.5	-11.8	-11.5	-11.5		-9.8
借 入 金	借入をした (%)	6.0	8.0	7.8	14.0	13.5	9.8	11.8	9.6	9.6	5.9	7.7	7.7	13.5	7.7	9.6	7.7		9.6
	借入をしない (%)	94.0	92.0	92.2	86.0	86.5	90.2	88.2	90.4	90.4	94.1	92.3	92.3	86.5	92.3	90.4	92.3		90.4
	借 入 難 易 度	-9.1		-11.9		-8.9		-2.3		2.4		2.3		2.2		0.0			
有効回答事業所数		50		51		52		51		52		52		52		52			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

調査期		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		対	2025年
項 目		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.0	-6.0	-1.9	-4.0	-3.8	-3.9	-3.9	-3.9	-3.8	-3.9	-1.9	-1.9	-5.8	-1.9	-7.7	-5.8		-7.7
	実施した	8.5	0.0	10.0	2.2	5.9	8.0	2.0	6.1	9.8	4.0	3.9	7.8	4.0	4.0	7.8	6.1		9.8
	事業用土地・建物	50.0	-	80.0	100.0	-	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	事務機器	25.0	-	80.0	-	100.0	75.0	-	33.3	40.0	50.0	50.0	25.0	50.0	50.0	25.0	66.7		20.0
	車両	50.0	-	40.0	-	33.3	25.0	100.0	66.7	60.0	100.0	50.0	75.0	-	50.0	25.0	-		40.0
	その他	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-	75.0	33.3		60.0
	実施しない	91.5	100.0	90.0	97.8	94.1	92.0	98.0	93.9	90.2	96.0	96.1	92.2	96.0	96.0	92.2	93.9		90.2
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	32.0		29.4		15.4		21.6		21.2		21.2		28.8		23.1			
	人手不足	12.0		19.6		9.6		5.9		11.5		13.5		15.4		13.5			
	同業者間の競争の激化	28.0		29.4		21.2		23.5		19.2		26.9		21.2		25.0			
	大型店との競争の激化	20.0		21.6		26.9		23.5		23.1		15.4		17.3		15.4			
	輸入製品との競争の激化	2.0		2.0		-		-		-		1.9		3.8		1.9			
	利幅の縮小	14.0		17.6		19.2		21.6		25.0		11.5		17.3		21.2			
	取扱商品の陳腐化	2.0		3.9		-		2.0		3.8		5.8		3.8		3.8			
	販売商品の不足	8.0		3.9		5.8		5.9		-		-		1.9		-			
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	20.0		29.4		28.8		27.5		19.2		21.2		15.4		23.1			
	人件費の増加	2.0		3.9		15.4		5.9		11.5		15.4		13.5		17.3			
	人件費以外の経費の増加	4.0		3.9		-		2.0		1.9		5.8		1.9		-			
	取引先の減少	10.0		11.8		7.7		3.9		5.8		3.8		-		1.9			
	商圏人口の減少	16.0		11.8		13.5		17.6		11.5		15.4		11.5		11.5			
	商店街の集客力の低下	20.0		21.6		21.2		19.6		25.0		23.1		23.1		28.8			
	店舗の狭小・老朽化	2.0		2.0		1.9		2.0		3.8		3.8		1.9		5.8			
	代金回収の悪化	2.0		-		-		-		1.9		-		-		-			
	地価の高騰	2.0		2.0		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		2.0		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	2.0		3.9		3.8		5.9		7.7		9.6		7.7		5.8			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	問題なし	10.0		5.9		7.7		7.8		7.7		3.8		9.6		7.7			
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	34.0		39.2		26.9		29.4		26.9		19.2		26.9		21.2			
	経費を削減する	52.0		54.9		53.8		51.0		38.5		50.0		32.7		42.3			
	宣伝・広告を強化する	24.0		25.5		17.3		17.6		26.9		23.1		32.7		26.9			
	新しい事業を始める	-		3.9		1.9		2.0		-		1.9		1.9		1.9			
	店舗・設備を改装する	8.0		7.8		5.8		5.9		5.8		5.8		5.8		5.8			
	仕入先を開拓・選別する	10.0		9.8		11.5		11.8		11.5		9.6		9.6		9.6			
	営業時間を延長する	4.0		3.9		3.8		3.9		3.8		3.8		3.8		3.8			
	売れ筋商品を取り扱う	20.0		15.7		13.5		19.6		17.3		11.5		13.5		9.6			
	商店街事業を活性化させる	16.0		9.8		15.4		19.6		25.0		25.0		23.1		28.8			
	機械化を推進する	-		2.0		-		-		-		-		-		3.8			
	人材を確保する	6.0		5.9		5.8		7.8		7.7		9.6		7.7		7.7			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		1.9		-		-			
	教育訓練を強化する	4.0		5.9		3.8		-		5.8		3.8		5.8		7.7			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		1.9		2.0		1.9		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	2.0		2.0		1.9		-		1.9		3.8		1.9		1.9			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	特になし	12.0		9.8		17.3		11.8		11.5		13.5		17.3		15.4			
有効回答事業所数		50		51		52		51		52		52		52		52			

サービス業 [2025 年 1～3 月期]

調査期		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		対	2025年
項 目		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期
業況	良 い	6.3	4.2	11.9	4.2	4.8	9.5	9.8	2.4	17.9	9.8	21.6	17.9	21.6	16.7	18.9	18.9		13.5
	普 通	68.7	70.8	76.2	70.8	71.4	73.8	65.8	71.4	61.6	70.7	51.4	64.2	67.6	61.1	64.9	70.3		64.9
	悪 い	25.0	25.0	11.9	25.0	23.8	16.7	24.4	26.2	20.5	19.5	27.0	17.9	10.8	22.2	16.2	10.8		21.6
	D・I	-18.7	-20.8	0.0	-20.8	-19.0	-7.2	-14.6	-23.8	-2.6	-9.7	-5.4	0.0	10.8	-5.5	2.7	8.1		-8.1
	修 正 値	-17.0	-21.4	-6.1	-16.6	-19.8	-8.9	-15.3	-26.2	-1.9	-11.9	-12.2	2.6	4.8	-9.1	1.4	2.6	-3.4	-9.5
	傾 向 値	-30.8		-23.8		-18.5		-15.2		-11.1		-9.7		-6.7		-0.8			
売上額	増 加	14.6	14.6	21.4	12.5	14.3	16.7	17.1	16.7	20.5	17.1	27.0	15.4	24.3	29.7	24.3	18.9		13.5
	変 ら ず	72.9	68.7	69.1	77.1	64.3	73.8	65.8	64.3	66.7	73.1	54.1	74.3	62.2	56.8	51.4	67.6		56.8
	減 少	12.5	16.7	9.5	10.4	21.4	9.5	17.1	19.0	12.8	9.8	18.9	10.3	13.5	13.5	24.3	13.5		29.7
	D・I	2.1	-2.1	11.9	2.1	-7.1	7.2	0.0	-2.3	7.7	7.3	8.1	5.1	10.8	16.2	0.0	5.4		-16.2
	修 正 値	-1.3	-0.9	10.7	0.0	-9.3	6.1	-1.6	-6.3	4.6	6.3	5.1	4.9	6.1	10.2	-0.3	2.6	-6.4	-14.5
	傾 向 値	-13.4		-7.3		-1.8		0.7		2.4		2.7		4.4		6.7			
収益	増 加	12.5	12.5	21.4	10.4	9.5	16.7	9.8	11.9	17.9	12.2	16.2	12.8	18.9	18.9	16.2	13.5		10.8
	変 ら ず	70.8	70.8	64.3	75.0	61.9	71.4	73.1	66.7	64.2	78.0	56.8	71.8	59.5	59.5	56.8	70.3		67.6
	減 少	16.7	16.7	14.3	14.6	28.6	11.9	17.1	21.4	17.9	9.8	27.0	15.4	21.6	21.6	27.0	16.2		21.6
	D・I	-4.2	-4.2	7.1	-4.2	-19.1	4.8	-7.3	-9.5	0.0	2.4	-10.8	-2.6	-2.7	-2.7	-10.8	-2.7		-10.8
	修 正 値	-7.3	-5.7	5.7	-5.8	-18.3	4.7	-8.5	-10.3	-3.7	-0.8	-12.1	-3.0	-4.3	-4.7	-9.9	-3.8	-5.6	-11.9
	傾 向 値	-19.1		-13.9		-9.5		-7.3		-5.4		-7.1		-7.3		-5.6			
価格動向	料 金 価 格	12.5	10.4	14.3	4.2	9.5	14.3	17.1	7.3	15.3	14.7	24.3	17.9	21.6	18.9	24.3	24.3		21.6
	〃 修正値	11.1	9.0	13.3	2.4	8.5	12.6	15.0	8.2	13.8	12.6	21.4	15.7	21.4	16.2	22.1	24.1	0.7	19.7
	〃 傾向値	7.5		10.1		11.8		12.8		13.7		15.3		18.1		20.5			
	材 料 価 格	43.8	39.6	33.3	33.3	42.9	31.0	41.5	40.5	30.8	34.2	48.7	30.7	43.2	40.5	40.5	43.2		40.5
	〃 修正値	40.7	35.3	34.0	29.9	39.0	32.7	37.8	36.4	29.2	31.4	47.4	28.4	39.8	40.8	37.3	38.2	-2.5	38.3
	〃 傾向値	37.7		39.8		41.0		41.2		38.8		39.1		41.0		40.9			
在庫金・繰り	資 金 繰 り	-6.3	-12.5	-4.7	-8.3	-7.2	-2.3	-2.5	-9.6	-10.3	-7.3	-2.7	-10.3	-5.4	-2.7	-2.8	0.0		0.0
	〃 修正値	-7.5	-10.9	-5.4	-9.5	-7.5	-4.1	-2.2	-10.0	-9.8	-6.2	-5.2	-9.5	-5.8	-6.1	-3.9	-1.1	1.9	-0.5
前年同期比	売 上 額	0.0		11.9		2.4		7.4		10.3		0.0		10.8		10.8			
	収 益	-8.4		2.3		-7.1		-7.3		-7.7		-18.9		-8.1		-2.7			
雇用	残 業 時 間	0.0	-8.3	-2.4	0.0	2.5	0.0	2.5	0.0	10.2	2.5	0.0	7.7	2.7	2.7	0.0	8.1		-5.4
	人 手	-18.7	-14.6	-16.6	-18.7	-22.0	-14.3	-17.5	-15.4	-15.8	-17.5	-13.8	-13.2	-11.4	-16.6	-21.6	-13.9		-21.6
借入金	借入をした (%)	8.3	2.1	2.4	2.1	7.3	7.1	9.8	5.1	7.7	0.0	5.4	7.7	8.1	2.7	5.4	2.7		8.1
	借入をしない (%)	91.7	97.9	97.6	97.9	92.7	92.9	90.2	94.9	92.3	100.0	94.6	92.3	91.9	97.3	94.6	97.3		91.9
	借 入 難 易 度	0.0		8.3		-2.7		5.6		-13.9		-6.5		-3.0		-3.1			
有効回答事業所数		48		42		42		41		39		37		37		37			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

調査期		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		対	2025年
項 目		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.1	-4.1	-2.4	-2.1	0.0	-2.4	-4.9	0.0	0.0	-4.9	-5.4	-2.6	-5.5	-2.7	-8.1	-2.7		-8.1
	実施した	12.5	16.7	7.1	6.3	9.8	4.8	14.6	10.3	15.4	9.8	21.6	7.7	16.7	10.8	16.2	13.5		10.8
	事業用地・建物	16.7	-	33.3	-	25.0	-	16.7	-	16.7	-	12.5	-	16.7	25.0	16.7	-		25.0
	機械・設備の新・増設	-	-	33.3	-	25.0	100.0	50.0	-	-	50.0	37.5	33.3	33.3	-	16.7	20.0		25.0
	機械・設備の更改	50.0	50.0	33.3	33.3	25.0	50.0	33.3	25.0	33.3	25.0	25.0	-	33.3	25.0	33.3	40.0		25.0
	事務機器	50.0	62.5	-	100.0	25.0	-	33.3	50.0	16.7	50.0	12.5	33.3	16.7	25.0	66.7	20.0		50.0
	車両	16.7	-	33.3	33.3	50.0	-	33.3	25.0	16.7	50.0	12.5	33.3	50.0	50.0	16.7	40.0		25.0
	その他	-	12.5	-	-	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	87.5	83.3	92.9	93.7	90.2	95.2	85.4	89.7	84.6	90.2	78.4	92.3	83.3	89.2	83.8	86.5		89.2
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	35.4		35.7		38.1		26.8		25.6		27.0		27.0		32.4			
	人手不足	25.0		21.4		21.4		24.4		25.6		21.6		29.7		32.4			
	同業者間の競争の激化	20.8		23.8		26.2		24.4		35.9		32.4		18.9		21.6			
	大企業との競争の激化	8.3		14.3		7.1		7.3		2.6		-		-		-			
	合理化の不足	2.1		4.8		4.8		2.4		2.6		2.7		2.7		2.7			
	利幅の縮小	12.5		11.9		9.5		7.3		10.3		18.9		27.0		18.9			
	取扱事務の陳腐化	-		2.4		2.4		-		-		2.7		-		2.7			
	材料価格の上昇	25.0		33.3		28.6		26.8		25.6		29.7		29.7		24.3			
	料金の値下げ要請	-		-		-		2.4		-		-		-		-			
	人件費の増加	4.2		2.4		19.0		9.8		20.5		16.2		13.5		13.5			
	人件費以外の経費の増加	4.2		2.4		2.4		-		-		-		-		2.7			
	技術力の不足	6.3		-		2.4		4.9		2.6		5.4		2.7		2.7			
	取引先の減少	8.3		9.5		14.3		9.8		7.7		16.2		5.4		5.4			
	商圏人口の減少	6.3		7.1		7.1		17.1		7.7		13.5		13.5		8.1			
	地価の高騰	2.1		2.4		2.4		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		2.4		2.6		2.7		2.7		2.7			
	店舗・設備の狭小・老朽化	8.3		2.4		2.4		4.9		2.6		2.7		2.7		8.1			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	10.4		4.8		-		2.4		2.6		2.7		2.7		-			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		2.7		-		-			
	その他	-		2.4		-		-		-		2.7		2.7		5.4			
	問題なし	4.2		-		2.4		7.3		17.9		8.1		16.2		16.2			
重点経営施策(%)	販路を広げる	35.4		35.7		35.7		34.1		25.6		32.4		29.7		35.1			
	経費を削減する	41.7		45.2		28.6		29.3		28.2		24.3		35.1		27.0			
	宣伝・広告を強化する	31.3		31.0		26.2		26.8		30.8		27.0		29.7		27.0			
	新しい事業を始める	4.2		7.1		2.4		2.4		2.6		5.4		2.7		5.4			
	店舗・設備を改装する	6.3		2.4		2.4		7.3		5.1		5.4		5.4		5.4			
	提携先を見つける	4.2		7.1		9.5		9.8		7.7		13.5		10.8		10.8			
	技術力を強化する	14.6		9.5		19.0		14.6		10.3		13.5		10.8		10.8			
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		2.7		-		-			
	人材を確保する	20.8		19.0		21.4		24.4		25.6		27.0		29.7		27.0			
	パート化を図る	2.1		2.4		2.4		-		2.6		2.7		-		-			
	教育訓練を強化する	4.2		-		2.4		2.4		2.6		2.7		5.4		2.7			
	労働条件を改善する	2.1		2.4		4.8		2.4		2.6		2.7		2.7		2.7			
	不動産の有効活用を図る	8.3		9.5		2.4		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	特になし	10.4		9.5		11.9		9.8		20.5		10.8		16.2		21.6			
有効回答事業所数		48		42		42		41		39		37		37		37			

建設業 [2025 年 1～3 月期]

調査期		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		対	2025年
項 目		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期
業況	良 い	19.2	7.7	12.5	12.0	8.0	16.7	13.6	12.0	16.7	18.2	29.2	17.4	17.4	29.2	12.5	21.7		12.5
	普 通	69.3	73.1	66.7	80.0	76.0	70.8	77.3	76.0	75.0	72.7	62.5	69.6	78.3	66.6	79.2	69.6		83.3
	悪 い	11.5	19.2	20.8	8.0	16.0	12.5	9.1	12.0	8.3	9.1	8.3	13.0	4.3	4.2	8.3	8.7		4.2
	D・I	7.7	-11.5	-8.3	4.0	-8.0	4.2	4.5	0.0	8.4	9.1	20.9	4.4	13.1	25.0	4.2	13.0		8.3
	修正値	12.4	-11.1	-4.8	8.4	-12.6	-1.6	2.9	0.0	11.8	8.9	22.1	9.7	7.2	16.4	6.3	13.1	-0.9	9.7
	傾向値	-14.3		-9.3		-6.5		-3.4		-0.9		2.8		9.1		11.7			
売上額	増 加	26.9	7.1	20.0	15.4	19.2	24.0	30.4	19.2	33.3	26.1	29.2	12.5	39.1	25.0	25.0	21.7		25.0
	変 ら ず	57.7	67.9	56.0	80.8	69.3	68.0	56.6	73.1	66.7	73.9	62.5	83.3	52.2	70.8	62.5	69.6		70.8
	減 少	15.4	25.0	24.0	3.8	11.5	8.0	13.0	7.7	-	-	8.3	4.2	8.7	4.2	12.5	8.7		4.2
	D・I	11.5	-17.9	-4.0	11.6	7.7	16.0	17.4	11.5	33.3	26.1	20.9	8.3	30.4	20.8	12.5	13.0		20.8
	修正値	13.5	-18.9	4.0	17.0	0.7	13.2	15.7	6.8	28.2	22.2	28.5	15.3	20.1	18.0	14.4	8.3	-5.7	15.7
	傾向値	-15.2		-9.6		-3.9		3.7		10.9		16.7		22.7		24.9			
受注残	増 加	15.4	7.1	16.0	11.5	15.4	28.0	21.7	19.2	20.8	21.7	20.8	4.2	34.8	16.7	29.2	21.7		25.0
	変 ら ず	69.2	71.5	64.0	84.7	73.1	64.0	69.6	77.0	75.0	78.3	75.0	91.6	60.9	75.0	62.5	69.6		70.8
	減 少	15.4	21.4	20.0	3.8	11.5	8.0	8.7	3.8	4.2	-	4.2	4.2	4.3	8.3	8.3	8.7		4.2
	D・I	0.0	-14.3	-4.0	7.7	3.9	20.0	13.0	15.4	16.6	21.7	16.6	0.0	30.5	8.4	20.9	13.0		20.8
	修正値	7.0	-12.6	-0.2	9.8	-3.4	16.7	12.0	10.9	20.2	21.9	19.7	5.5	18.1	7.6	20.1	7.2	2.0	18.1
	傾向値	-11.4		-8.0		-4.5		0.3		5.3		10.0		15.9		20.2			
施工高	増 加	19.2	7.1	24.0	15.4	23.1	28.0	26.1	26.9	33.3	30.4	29.2	16.7	34.8	20.8	33.3	21.7		29.2
	変 ら ず	69.3	71.5	64.0	80.8	65.4	64.0	65.2	65.4	66.7	69.6	62.5	83.3	60.9	75.0	58.4	74.0		66.6
	減 少	11.5	21.4	12.0	3.8	11.5	8.0	8.7	7.7	-	-	8.3	-	4.3	4.2	8.3	4.3		4.2
	D・I	7.7	-14.3	12.0	11.6	11.6	20.0	17.4	19.2	33.3	30.4	20.9	16.7	30.5	16.6	25.0	17.4		25.0
	修正値	12.5	-15.9	14.9	13.3	7.8	18.7	11.2	14.8	33.7	24.4	24.0	20.7	25.5	18.5	20.7	13.5	-4.8	19.5
	傾向値	-3.4		-0.1		4.6		9.6		15.4		19.7		23.2		26.5			
収益	増 加	11.5	7.1	16.0	3.8	15.4	20.0	21.7	11.5	20.8	26.1	25.0	8.3	26.1	12.5	25.0	17.4		20.8
	変 ら ず	73.1	67.9	72.0	88.5	65.4	68.0	69.6	73.1	75.0	73.9	66.7	83.4	56.5	75.0	58.3	65.2		70.9
	減 少	15.4	25.0	12.0	7.7	19.2	12.0	8.7	15.4	4.2	-	8.3	8.3	17.4	12.5	16.7	17.4		8.3
	D・I	-3.9	-17.9	4.0	-3.9	-3.8	8.0	13.0	-3.9	16.6	26.1	16.7	0.0	8.7	0.0	8.3	0.0		12.5
	修正値	-1.8	-18.0	6.9	-0.7	-6.3	3.8	9.3	-4.5	16.6	20.1	17.3	6.2	7.6	0.5	6.2	1.5	-1.4	4.3
	傾向値	-25.0		-18.2		-9.8		-2.0		4.9		9.0		12.2		13.2			
価格動向	請負価格	23.1	0.0	12.0	19.3	3.9	20.0	26.1	11.6	25.0	30.4	29.1	20.8	34.8	20.8	29.1	26.1		33.3
	〃 修正値	25.1	-0.7	12.9	18.7	2.2	16.8	22.1	11.0	25.3	27.8	27.3	21.3	31.0	19.4	26.8	24.0	-4.2	27.9
	〃 傾向値	7.2		9.5		9.3		12.6		16.5		18.9		24.9		29.1			
	材料価格	65.5	53.5	68.0	50.1	53.8	44.0	52.2	38.5	58.3	52.2	58.3	54.2	56.5	45.8	62.5	43.5		45.8
	〃 修正値	66.7	49.9	63.6	49.4	50.6	43.9	48.8	36.1	57.8	48.2	54.1	51.3	55.0	46.1	58.4	43.2	3.4	42.2
	〃 傾向値	66.5		67.4		65.5		61.8		59.0		56.9		56.0		57.6			
在庫金・繰り	在庫数量	-7.7	-7.1	-4.0	-7.7	0.0	-12.0	-4.3	-7.7	-4.2	-4.3	0.0	-4.2	4.3	0.0	-4.2	0.0		-4.2
	〃 修正値	-7.3	-6.8	-6.5	-6.9	1.8	-12.7	-2.5	-5.8	-3.3	-4.4	-2.5	-3.8	4.0	-1.2	-3.0	0.9	-7.0	-4.4
	資金繰り	0.0	0.0	4.0	3.8	-3.9	-8.0	-4.6	-7.7	-4.2	4.6	4.2	-4.2	0.0	4.2	0.0	-4.3		4.1
	〃 修正値	1.9	-0.5	2.9	5.6	-4.5	-8.5	-2.9	-7.5	-1.2	2.6	1.9	-2.5	-1.3	3.3	1.1	-2.4	2.4	1.4
前年同期比	売 上 額	7.7		-8.0		-3.8		8.7		25.0		25.0		26.1		12.5			
	収 益	0.0		4.0		-15.4		4.3		8.3		20.9		8.7		0.0			
雇用	残 業 時 間	-7.7	-11.5	-8.0	0.0	-11.5	0.0	0.0	0.0	12.5	8.7	4.1	0.0	13.0	4.1	8.3	13.0		12.5
	人 手	-30.8	-37.0	-20.0	-32.0	-19.2	-20.0	-34.8	-24.0	-37.5	-34.8	-16.7	-29.1	-26.1	-20.8	-41.7	-30.4		-33.3
借入金	借入をした (%)	15.4	17.9	28.0	16.0	30.8	12.0	26.1	16.0	16.7	13.0	29.2	20.8	26.1	20.8	20.8	30.4		29.2
	借入をしない (%)	84.6	82.1	72.0	84.0	69.2	88.0	73.9	84.0	83.3	87.0	70.8	79.2	73.9	79.2	79.2	69.6		70.8
	借入難易度	16.0		-4.1		4.0		4.8		9.1		17.4		9.1		8.7			
有効回答事業所数		26		25		26		23		24		24		23		24			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

調査期		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		対	2025年
項 目		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-10.7	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-8.7	0.0	0.0	-8.7	0.0	0.0		-4.2
	実施した	12.5	25.0	13.6	8.3	16.7	9.1	9.1	21.7	9.1	18.2	18.2	17.4	14.3	18.2	8.7	14.3		16.7
	事業用地・建物	-	28.6	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	33.3	-	-	-		-
	機械・設備の新・増設	33.3	-	66.7	-	25.0	100.0	50.0	40.0	50.0	25.0	25.0	25.0	66.7	50.0	50.0	66.7		25.0
	機械・設備の更改	66.7	14.3	-	50.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-		-
	事務機器	33.3	57.1	-	50.0	-	-	50.0	20.0	-	50.0	25.0	50.0	66.7	25.0	-	33.3		50.0
	車両	33.3	28.6	66.7	-	50.0	50.0	-	60.0	50.0	50.0	50.0	25.0	-	25.0	50.0	66.7		50.0
	その他	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	87.5	75.0	86.4	91.7	83.3	90.9	90.9	78.3	90.9	81.8	81.8	82.6	85.7	81.8	91.3	85.7		83.3
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	34.6		40.0		26.9		17.4		16.7		12.5		13.0		25.0			
	人手不足	26.9		28.0		26.9		30.4		37.5		29.2		26.1		37.5			
	大手企業との競争の激化	7.7		12.0		7.7		8.7		8.3		4.2		8.7		8.3			
	同業者間の競争の激化	19.2		20.0		23.1		26.1		16.7		20.8		21.7		16.7			
	親企業による選別の強化	3.8		-		-		-		-		-		-		-			
	合理化の不足	-		-		-		-		4.2		4.2		4.3		4.2			
	利幅の縮小	11.5		16.0		15.4		13.0		8.3		8.3		17.4		12.5			
	材料価格の上昇	61.5		56.0		65.4		56.5		66.7		66.7		69.6		66.7			
	下請の確保難	3.8		4.0		7.7		8.7		16.7		12.5		13.0		12.5			
	駐車場・資材置場の確保難	-		-		-		-		-		4.2		-		-			
	人件費の増加	7.7		8.0		19.2		4.3		8.3		4.2		13.0		12.5			
	人件費以外の経費の増加	11.5		4.0		7.7		4.3		4.2		12.5		8.7		8.3			
	技術力の不足	-		-		3.8		-		-		8.3		4.3		8.3			
	代金回収の悪化	-		-		-		4.3		-		-		-		-			
	天候の不順	3.8		8.0		3.8		4.3		8.3		4.2		-		4.2			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		4.2		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	問題なし	3.8		12.0		7.7		8.7		8.3		8.3		8.7		4.2			
重点経営施策(%)	販路を広げる	50.0		56.0		34.6		39.1		50.0		37.5		47.8		45.8			
	経費を削減する	38.5		36.0		50.0		39.1		37.5		37.5		34.8		41.7			
	情報力を強化する	3.8		12.0		7.7		13.0		4.2		-		4.3		12.5			
	新しい工法を導入する	-		4.0		-		-		-		4.2		-		-			
	新しい事業を始める	-		-		3.8		-		-		-		-		-			
	技術力を高める	11.5		28.0		23.1		30.4		20.8		29.2		21.7		25.0			
	人材を確保する	26.9		24.0		38.5		34.8		37.5		37.5		43.5		37.5			
	パート化を図る	-		-		-		4.3		-		-		-		4.2			
	教育訓練を強化する	3.8		-		15.4		4.3		4.2		12.5		8.7		4.2			
	労働条件を改善する	7.7		4.0		3.8		4.3		8.3		-		-		4.2			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	特になし	7.7		8.0		7.7		8.7		8.3		8.3		17.4		16.7			
有効回答事業所数		26		25		26		23		24		24		23		24			

不動産業 [2025 年 1～3 月期]

調査期		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		対	2025年
項 目		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期
業況	良 い	17.6	6.7	17.6	17.6	23.5	5.9	29.4	17.6	16.7	11.8	11.1	11.1	11.1	11.1	11.8	11.1		11.8
	普 通	76.5	86.6	70.6	76.5	70.6	88.2	64.7	76.5	77.7	82.3	77.8	83.3	83.3	77.8	76.4	72.2		76.4
	悪 い	5.9	6.7	11.8	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	5.6	5.9	11.1	5.6	5.6	11.1	11.8	16.7		11.8
	D・I	11.7	0.0	5.8	11.7	17.6	0.0	23.5	11.7	11.1	5.9	0.0	5.5	5.5	0.0	0.0	-5.6		0.0
	修 正 値	9.3	5.8	9.8	12.3	12.1	-0.4	28.1	8.3	10.0	9.7	6.0	6.2	-1.8	-1.7	2.7	-9.0	4.5	0.0
	傾 向 値	-0.9		2.1		5.8		10.9		14.6		13.8		11.5		7.1			
売上額	増 加	17.6	6.7	17.6	11.8	23.5	5.9	11.8	5.9	11.1	5.9	27.8	5.6	16.7	5.6	17.6	16.7		5.9
	変 ら ず	82.4	80.0	70.6	76.4	64.7	94.1	64.7	82.3	77.8	82.3	61.1	88.8	77.7	83.3	70.6	66.6		82.3
	減 少	-	13.3	11.8	11.8	11.8	-	23.5	11.8	11.1	11.8	11.1	5.6	5.6	11.1	11.8	16.7		11.8
	D・I	17.6	-6.6	5.8	0.0	11.7	5.9	-11.7	-5.9	0.0	-5.9	16.7	0.0	11.1	-5.5	5.8	0.0		-5.9
	修 正 値	15.3	-4.6	6.9	6.6	8.9	5.9	1.4	-11.6	-0.2	-2.5	14.3	5.6	4.4	-6.2	17.7	-6.1	13.3	-5.0
	傾 向 値	-0.9		1.2		4.2		5.8		3.7		2.8		4.1		6.2			
収益	増 加	17.6	-	17.6	11.8	23.5	5.9	11.8	-	5.6	5.9	22.2	5.6	11.1	5.6	11.8	5.6		-
	変 ら ず	82.4	86.7	64.8	76.4	70.6	88.2	70.6	88.2	83.3	82.3	66.7	83.3	83.3	83.3	82.3	83.3		88.2
	減 少	-	13.3	17.6	11.8	5.9	5.9	17.6	11.8	11.1	11.8	11.1	11.1	5.6	11.1	5.9	11.1		11.8
	D・I	17.6	-13.3	0.0	0.0	17.6	0.0	-5.8	-11.8	-5.5	-5.9	11.1	-5.5	5.5	-5.5	5.9	-5.5		-11.8
	修 正 値	17.2	-9.5	2.6	3.2	10.1	2.0	6.4	-16.9	-5.1	-0.6	12.1	-3.1	-2.0	-4.8	16.1	-12.2	18.1	-9.4
	傾 向 値	-1.7		-1.1		1.9		5.7		4.5		3.0		2.8		2.8			
価格動向	販売価格	11.8	0.0	11.7	11.8	17.6	17.6	11.8	0.0	5.5	5.9	16.7	5.5	0.0	5.5	5.9	5.5		0.0
	〃 修正値	16.7	-1.7	11.0	14.9	16.2	13.1	13.6	3.6	10.4	4.5	14.7	10.4	-1.4	2.7	7.6	7.4	9.0	-0.2
	〃 傾向値	10.1		8.3		8.9		11.8		12.4		12.3		10.7		7.8			
	仕入価格	11.8	0.0	11.7	11.8	29.4	11.8	23.5	23.5	11.1	5.8	5.5	16.7	16.7	5.5	17.6	11.1		23.5
	〃 修正値	18.1	-2.5	13.7	16.6	23.6	13.5	23.9	21.4	17.8	4.2	10.2	21.8	9.8	9.6	16.9	7.8	7.1	19.7
	〃 傾向値	17.9		15.4		13.5		16.2		19.0		18.2		15.8		13.5			
在庫金・繰り	在庫数量	-29.4	-20.0	-23.5	-35.3	-23.5	-29.4	-29.4	-23.5	-27.7	-29.4	-22.2	-22.2	-16.6	-27.8	-11.8	-11.1		-5.9
	〃 修正値	-23.5	-18.5	-26.6	-29.1	-26.9	-31.5	-27.4	-26.2	-20.5	-28.1	-25.8	-15.3	-21.4	-28.4	-11.0	-16.5	10.4	-7.7
	資金繰り	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.9	0.0	0.0	-11.8	5.5	-5.9	11.1	5.5	0.0	0.0	-11.8	-5.5		-11.8
	〃 修正値	-0.5	0.6	0.6	0.1	-9.1	1.5	3.3	-13.2	4.9	-5.0	8.8	5.4	-1.4	-2.0	-8.3	-5.3	-6.9	-10.5
前年同期比	売 上 額	23.5		5.8		17.6		5.9		11.1		11.1		5.5		5.8			
	収 益	11.7		-5.8		17.6		5.9		5.5		11.1		0.0		5.9			
雇用	残 業 時 間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.9	0.0	-5.6	-5.9	0.0	-5.6	0.0	0.0	-5.9	0.0		0.0
	人 手	-35.3	-13.3	-5.9	-35.3	-11.7	-11.8	-11.7	-11.7	-11.1	-11.7	-5.6	-11.1	-5.6	-5.6	-5.9	0.0		-5.9
借入金	借入をした (%)	23.5	28.6	23.5	17.6	23.5	23.5	29.4	35.3	22.2	41.2	38.9	38.9	33.3	33.3	29.4	33.3		29.4
	借入をしない (%)	76.5	71.4	76.5	82.4	76.5	76.5	70.6	64.7	77.8	58.8	61.1	61.1	66.7	66.7	70.6	66.7		70.6
	借 入 難 易 度	37.5		25.0		13.4		33.3		25.0		12.5		6.2		28.6			
有効回答事業所数		17		17		17		17		18		18		18		17			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

調査期		2023年	2023年	2023年	2024年	2024年	2024年	2024年	2025年	対	2025年
項 目		4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	前期比	4月～6月期
経営上の問題点(%)											
重点経営施策(%)	売上の停滞・減少	11.8	23.5	17.6	23.5	22.2	33.3	27.8	23.5		
	人手不足	17.6	17.6	11.8	11.8	11.1	11.1	11.1	5.9		
	大手企業との競争の激化	11.8	17.6	11.8	11.8	5.6	5.6	—	5.9		
	同業者間の競争の激化	23.5	41.2	17.6	29.4	16.7	22.2	38.9	11.8		
	利幅の縮小	17.6	23.5	11.8	17.6	22.2	16.7	5.6	17.6		
	商品物件の不足	47.1	29.4	35.3	41.2	50.0	50.0	44.4	47.1		
	商品物件の高騰	35.3	47.1	58.8	58.8	50.0	33.3	50.0	52.9		
	人件費の増加	17.6	11.8	23.5	5.9	5.6	—	5.6	11.8		
	人件費以外の経費の増加	5.9	—	5.9	—	—	5.6	—	—		
	代金回収の悪化	—	5.9	5.9	—	—	—	5.6	11.8		
	その他	—	—	5.9	—	—	—	—	—		
	問題なし	17.6	11.8	5.9	17.6	11.1	16.7	11.1	17.6		
重点経営施策(%)	販路を広げる	23.5	41.2	17.6	29.4	22.2	16.7	27.8	23.5		
	経費を削減する	41.2	35.3	52.9	52.9	33.3	44.4	50.0	35.3		
	宣伝・広告を強化する	11.8	17.6	11.8	23.5	22.2	16.7	22.2	23.5		
	情報力を強化する	52.9	41.2	47.1	35.3	44.4	44.4	27.8	35.3		
	新しい事業を始める	5.9	5.9	17.6	11.8	11.1	—	5.6	—		
	提携先を見つける	11.8	5.9	11.8	11.8	11.1	11.1	5.6	11.8		
	機械化を推進する	—	—	—	—	—	—	—	—		
	人材を確保する	17.6	5.9	17.6	17.6	11.1	16.7	16.7	11.8		
	パート化を図る	—	—	5.9	—	—	—	—	—		
	教育訓練を強化する	11.8	11.8	—	—	—	5.6	—	5.9		
	労働条件を改善する	5.9	5.9	5.9	5.9	5.6	—	—	—		
	不動産の有効活用を図る	5.9	17.6	11.8	5.9	22.2	27.8	27.8	17.6		
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—		
	特になし	11.8	11.8	5.9	11.8	11.1	11.1	11.1	17.6		
有効回答事業所数		17	17	17	17	18	18	18	17		

調 査 の 概 要

1. 調査時期 2025 年 3 月上旬

2. 調査方法 面接聴取調査

3. 調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製 造 業	47	45
卸 売 業	14	13
小 売 業	52	52
サービス業	40	37
建 設 業	29	24
不 動 産 業	17	17
合 計	199	188

豊島区中小企業の景況（2025 年 1～3 月期）

令和 7 年 5 月発行

発 行 豊島区産業観光部産業振興課
〒171-8422 豊島区南池袋 2-45-1
電話 (03) 4566-2747

調査実施機関 一般社団法人 東京都信用金庫協会

分析・作成 株式会社 東京商工リサーチ
〒100-6810 千代田区大手町 1-3-1 JA ビル
電話 (03) 6910-3153